

令和 5 年度

福知山市企業会計決算審査意見書

福知山市水道事業会計

福知山市下水道事業会計

福知山市病院事業会計

福知山市監査委員

監 査 第 3 4 7 号
令和6年8月26日

福知山市長 大 橋 一 夫 様

福知山市監査委員 長 坂 勉

福知山市監査委員 中 嶋 守

決 算 審 査 意 見 に つ い て

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された令和5年度福知山市
企業会計決算を審査した結果について、別紙のとおりその意見を提出します。

令和5年度福知山市企業会計決算審査意見書

目 次

審査の対象	1
審査の期間	1
審査の方法	1
審査の結果	1

水道事業会計

1 業務実績	3
2 予算執行状況について	6
3 経営状況（損益収支）について	8
4 財政状況（貸借対照表）について	10
5 キャッシュ・フローについて	15
6 むすび	16

水道事業会計決算審査資料

1 損益計算書構成並びにすう勢比率表	19
2 貸借対照表構成並びにすう勢比率表	20
3 令和5年度配水量調べ	21
4 企業債の償還予定表	22

下水道事業会計

1 業務実績	23
2 予算執行状況について	26
3 経営状況（損益収支）について	28
4 財政状況（貸借対照表）について	31
5 キャッシュ・フローについて	36
6 むすび	37

下水道事業会計決算審査資料

1 損益計算書構成並びにすう勢比率表	40
2 貸借対照表構成並びにすう勢比率表	41
3 企業債の償還予定表	42

病院事業会計

1	業務実績	4 3
2	予算執行状況について	4 7
3	経営状況（損益収支）について	5 0
4	財政状況（貸借対照表）について	5 4
5	キャッシュ・フローについて	6 0
6	むすび	6 1

病院事業会計決算審査資料

1	損益計算書構成並びにすう勢比率表〔市民病院〕	6 3
2	損益計算書構成並びにすう勢比率表〔大江分院〕	6 4
3	貸借対照表構成並びにすう勢比率表〔市民病院〕	6 5
4	貸借対照表構成並びにすう勢比率表〔大江分院〕	6 6
5	診療科目別・月別入院患者数の状況表〔市民病院〕	6 7
6	診療科目別・月別外来患者数の状況表〔市民病院〕	6 8
7	診療科目別・月別患者数の状況表〔大江分院〕	6 9
8	企業債の償還予定表〔市民病院〕	7 0
9	企業債の償還予定表〔大江分院〕	7 1

表記に関する注意事項

- 1 表中で割合を算出しているものは、小数点以下第3位を四捨五入している。
- 2 表中の割合は、内訳の計と合計 100%と一致しない場合がある。

決 算 審 査 意 見 書

審査の対象

福知山市水道事業会計決算
福知山市下水道事業会計決算
福知山市病院事業会計決算

審査の期間

令和6年6月24日から令和6年8月9日まで

審査の方法

決算審査は、市長から送付された決算諸表が法令に準拠して作成され、事業の財政状態並びに経営成績が適正に表示されているかどうかを、会計帳簿、証ひょう書類と照合したほか、関係職員の説明を聴取して実施した。

審査の結果

決算書類は、地方公営企業関係法令にしたがって作成されており、財政状態及び経営成績は適正に表示されているものと認めた。

なお、財政状態及び経営成績について、計数を分析比較して検討した概数は、次のとおりである。

福知山市水道事業会計

水 道 事 業

1 業務実績

令和5年度末の給水戸数は、前年度に比べ 262 戸 (0.72%) 増加し、3 万 6,637 戸となっている。

また、給水人口では、前年度に比べ 767 人 (1.02%) 減少し、7 万 4,439 人となり、総人口 7 万 4,704 人に対する普及率は 99.65%となっている。

年間給水量は、前年度に比べ 12 万 1,725 m^3 (1.34%) 減少し、899 万 786 m^3 となっている。これは予算に定められた年間総給水量 897 万 m^3 の 100.23%である。

一方、給水量 1 m^3 当たりの損益については、3.30 円の損失となっているが、当年度の収支差引は 1 億 6,744 万 4,328 円の純利益となっている。

業務実績を前年度と比較すると次のとおりである。

＜業務実績前年度比較＞

項 目	令和5年度	令和4年度	増減	摘 要
総 世 帯 数 (世帯)	36,712	36,623	89	年度末現在
総 人 口 (人) ①	74,704	75,471	△767	〃
計 画 給 水 人 口 (人)	79,330	79,330	-	
現 在 給 水 人 口 (人) ②	74,439	75,206	△767	年度末現在
普 及 率 (%)	99.65	99.65	-	$\frac{②}{①} \times 100$
給 水 戸 数 (戸)	36,637	36,375	262	令和5年度予算に定めた業務予定量 36,650戸
年 間 配 水 量 (m ³) ③	10,823,165	11,035,766	△212,601	
年 間 給 水 量 (m ³) ④	8,990,786	9,112,511	△121,725	令和5年度予算に定めた業務予定量 8,970,000m ³
有 収 水 量 率 (%)	83.07	82.57	0.50	$\frac{④}{③} \times 100$
職 員 数 (人)	24	28	△4	年度末現在
給水量1m ³ 当たり 給 水 原 価 (円)	185.95	192.09	△6.14	$\frac{\text{経常費用(総費用)-(受託工事費+不用品売却原価)-長期前受金戻入}}{\text{年間給水量}}$
給水量1m ³ 当たり 供 給 単 価 (円)	182.65	181.19	1.46	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間給水量}}$
給水量1m ³ 当たり 損 益 (円)	△3.30	△10.90	7.60	供給単価-給水原価

有収水量率は83.07%で、前年度に比べ0.50ポイント上回っている。

また、給水量1m³当たりの給水原価は、前年度に比べ6.14円減少し185.95円、供給単価は1.46円増加し182.65円となっている。その結果、給水量1m³当たりの損益としては3.30円の損失となっており、前年度に比べると7.60円損失が減少している。

配水量に対する効率を年度別に比較すると次のとおりである。

＜配水量等年度別比較＞

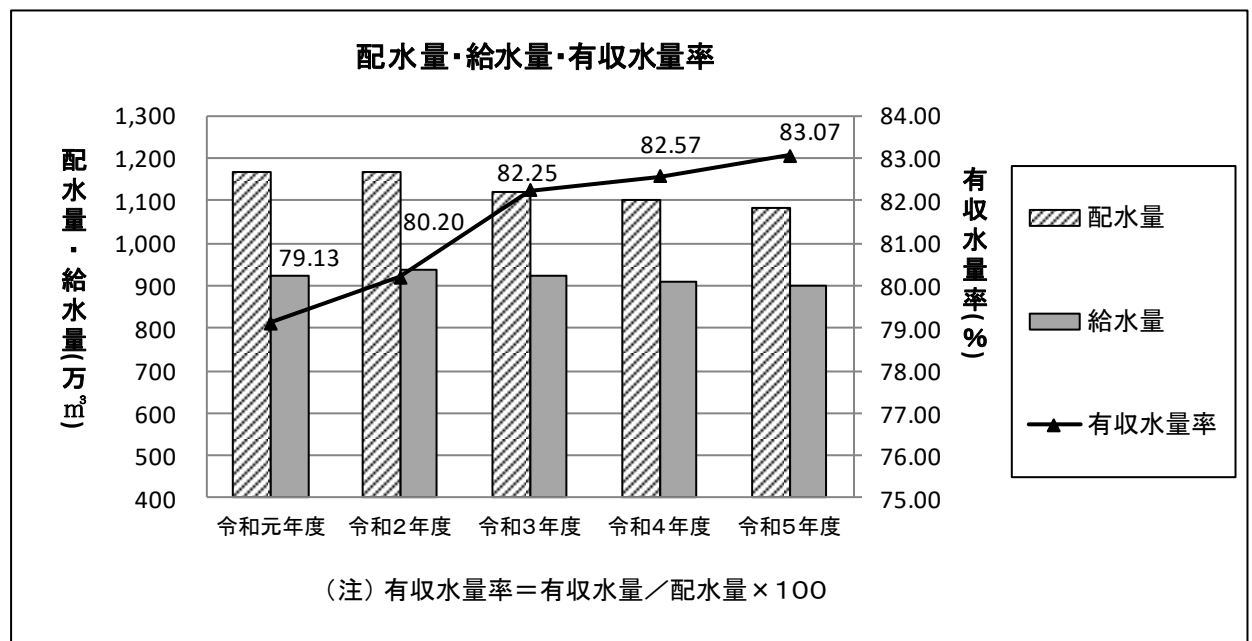
(単位: m³・%)

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度		令和 3 年度		令和 5 年度対令和 4 年度	
		構成 比率		構成 比率		構成 比率	比較増減	増減率
配 水 量	10,823,165	100.00	11,035,766	100.00	11,223,260	100.00	△ 212,601	△ 1.93
1 有効水量	9,777,389	90.34	9,924,643	89.93	10,093,824	89.94	△ 147,254	△ 1.48
(1)有収水量	8,990,786	83.07	9,112,511	82.57	9,231,248	82.25	△ 121,725	△ 1.34
(2)無収水量	786,603	7.27	812,132	7.36	862,576	7.69	△ 25,529	△ 3.14
2 無効水量	1,045,776	9.66	1,111,123	10.07	1,129,436	10.06	△ 65,347	△ 5.88

有効水量は、前年度と比較して 14 万 7,254 m³(1.48%)減少している。

無効水量は、前年度より 6 万 5,347 m³(5.88%)減少し 104 万 5,776 m³となり、配水量に対する割合は、前年度より 0.41 ポイント減少し、9.66%となっている。

最近5か年の配水量、給水量、有収水量率の推移をグラフに示すと次の図のとおりである。



最近5か年の配水量は微減であり、また、給水量は大きな変化はなく推移している。

令和5年度の配水量に対する給水量の比率を示す有収水量率は、配水管布設替えによる老朽管の更新や包括的民間委託業者の保守管理及び修繕業務等が適切に行われたことなどにより、前年度に比べ 0.50 ポイント向上している。

2 予算執行状況について（消費税及び地方消費税を含む。）

(1) 収益的収支

事業収益について、予算額に対する決算額の状況は、次のとおりである。

<収益的収入>

(単位:円・%)

科 目	予 算 額 (うち前年度予算 繰越額)	構成比率		決 算 額 (うち仮受消費税 及び地方消費税)	構成比率		予算額に対する 決算割合	
		5年度	4年度		5年度	4年度	5年度	4年度
事 業 収 益	2,381,235,000 (4,307,000)	100.00	100.00	2,360,305,759	100.00	100.00	99.12	99.50
営 業 収 益	1,843,087,000 (4,307,000)	77.40	77.51	1,851,013,140 (167,663,546)	78.42	77.47	100.43	99.44
営業外収益	538,148,000	22.60	22.16	509,292,619 (128,538)	21.58	22.28	94.64	100.06
特 別 利 益	-	-	0.33	-	-	0.25	-	76.19

予算額に対する決算割合は 99.12%で、前年度に比べ 0.38 ポイント下回っている。

事業費用について、予算額に対する決算額の状況は、次のとおりである。

<収益的支出>

(単位:円・%)

(単位:円/%)

科 目	予 算 額			決 算 額			予算額に対する	
	(うち前年度予算 繰越額)	構成比率		(うち仮払消費税 及び地方消費税)	構成比率		決算割合	
		5年度	4年度		5年度	4年度	5年度	4年度
事 業 費 用	2,276,197,000 (10,135,000)	100.00	100.00	2,117,685,791	100.00	100.00	93.04	94.18
営 業 費 用	2,106,464,333 (10,135,000)	92.54	93.18	1,950,153,124 (68,910,494)	92.09	92.85	92.58	93.86
営業外費用	167,532,667	7.36	6.73	167,532,667 (140,959)	7.91	7.15	100.00	100.00
予 備 費	2,200,000	0.10	0.09	0	-	-	-	-

予算額に対する決算割合は 93.04%で、前年度に比べ 1.14 ポイント下回っている。

(2) 資本的収支

資本的収支について、予算額に対する決算額の状況は、次のとおりである。

＜資本的収支＞

(単位:円・%)

科 目		予 算 額			決 算 額			予算額に対する 決算割合		
		(うち前年度 予算繰越額)	構成比率		(うち仮受・仮払消費 税及び地方消費税)	構成比率				
			5年度	4年度		5年度	4年度	5年度	4年度	
資 本 的 収 入		1,571,260,000 (266,388,000)	100.00	100.00	1,190,488,914	100.00	100.00	75.77	67.43	
		企 業 債	1,004,700,000 (202,600,000)	63.94	71.53	699,600,000	58.77	64.36	69.63	60.67
		負 担 金	183,074,000 (63,788,000)	11.65	6.41	98,995,799 (83,363)	8.32	3.33	54.07	34.96
		加 入 金	62,292,000	3.96	3.33	70,441,800 (6,403,800)	5.92	4.58	113.08	92.86
		出 資 金	236,686,000	15.06	12.17	236,683,315	19.88	18.05	100.00	100.00
		補 助 金	84,508,000	5.38	6.36	84,768,000	7.12	9.43	100.31	100.05
		固 定 資 産 売 却 代 金	-	-	0.19	-	-	0.25	-	88.64
資 本 的 支 出		2,490,437,000 (331,899,000)	100.00	100.00	1,992,606,510	100.00	100.00	80.01	78.55	
		建 設 改 良 費	1,626,742,000 (331,899,000)	65.32	69.89	1,128,912,460 (97,946,046)	56.66	61.67	69.40	69.31
		企業債償還金	863,695,000	34.68	30.11	863,694,050	43.34	38.33	100.00	100.00
収 支 不 足 額		△919,177,000	-	-	△802,117,596	-	-	87.26	95.17	
補 て ん 財 源	損 益 勘 定 留 保 資 金	720,832,000	78.42	84.32	617,107,556	76.93	83.35	85.61	94.08	
	減 債 積 立 金	110,000,000	11.97	8.30	110,000,000	13.71	8.72	100.00	100.00	
	消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	88,345,000	9.61	7.38	75,010,040	9.35	7.93	84.91	102.28	
	計	919,177,000	100.00	100.00	802,117,596	100.00	100.00	87.26	95.17	

決算額における資本的収入額は11億9,048万8,914円、資本的支出額は19億9,260万6,510円で、収支不足額8億211万7,596円は、補てん財源の損益勘定留保資金6億1,710万7,556円、減債積立金1億1,000万円、消費税及び地方消費税資本的収支調整額7,501万40円で補てんされている。

3 経営状況(損益収支)について（消費税及び地方消費税を除く。）

損益収支の状況を年度別に比較すると、次のとおりである。

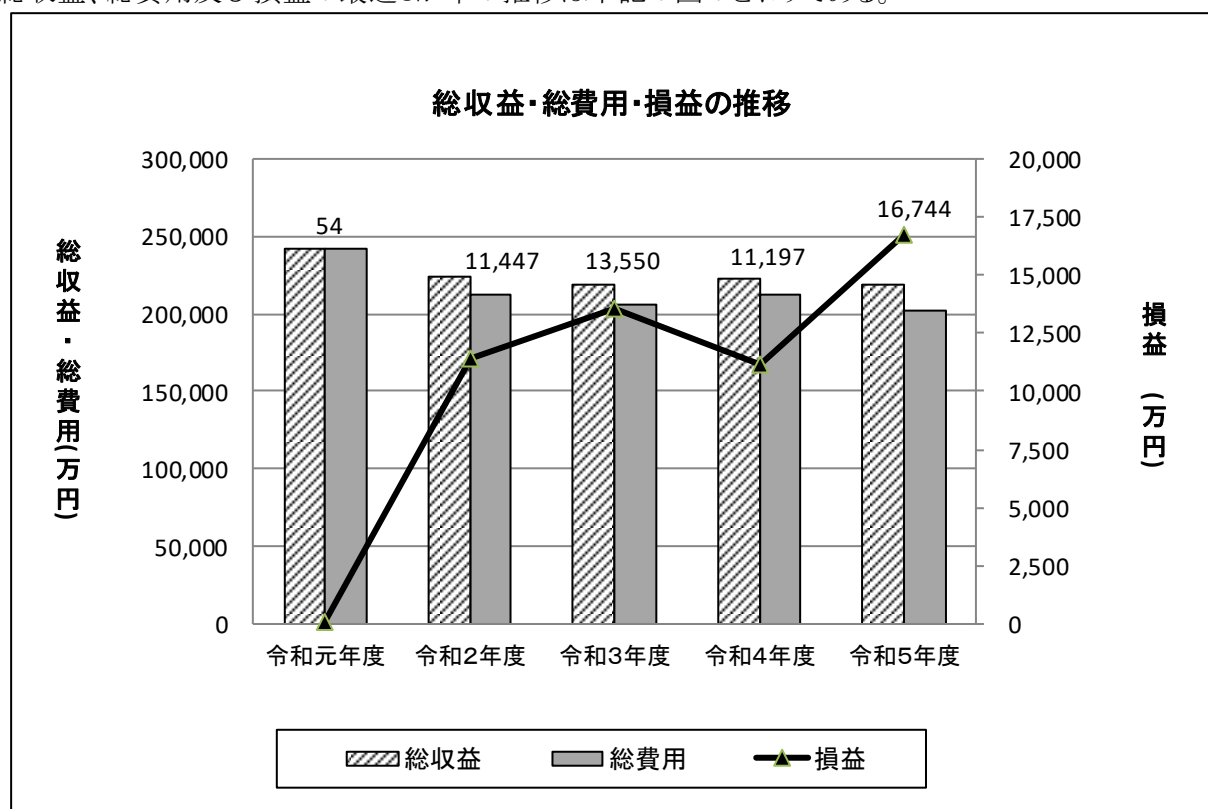
＜損益収支の年度別比較＞

(単位:円・%)

区 分	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和5年度対令和4年度	
				比較増減	増減率
総 収 益	2,192,716,309	2,233,583,156	2,194,954,279	△40,866,847	△ 1.83
総 費 用	2,025,271,981	2,121,616,065	2,059,450,383	△96,344,084	△ 4.54
損 益	167,444,328	111,967,091	135,503,896	55,477,237	49.55

損益は、前年度に比べ総収益が4,086万6,847円、総費用が9,634万4,084円と共に減少した。総収益が総費用を上回り1億6,744万4,328円の黒字となっており、損益収支は前年度に比べ5,547万7,237円増加している。

総収益、総費用及び損益の最近5か年の推移は下記の図のとおりである。



平成30年度以降6年連続で黒字である。

令和5年度の損益収支は令和4年度の収支を上回り、この5年間の中でも大きな改善となった。

事業費用を性質別に分類して、年度別に比較すると次のとおりである。

＜性質別に分類した事業費用の年度別比較＞

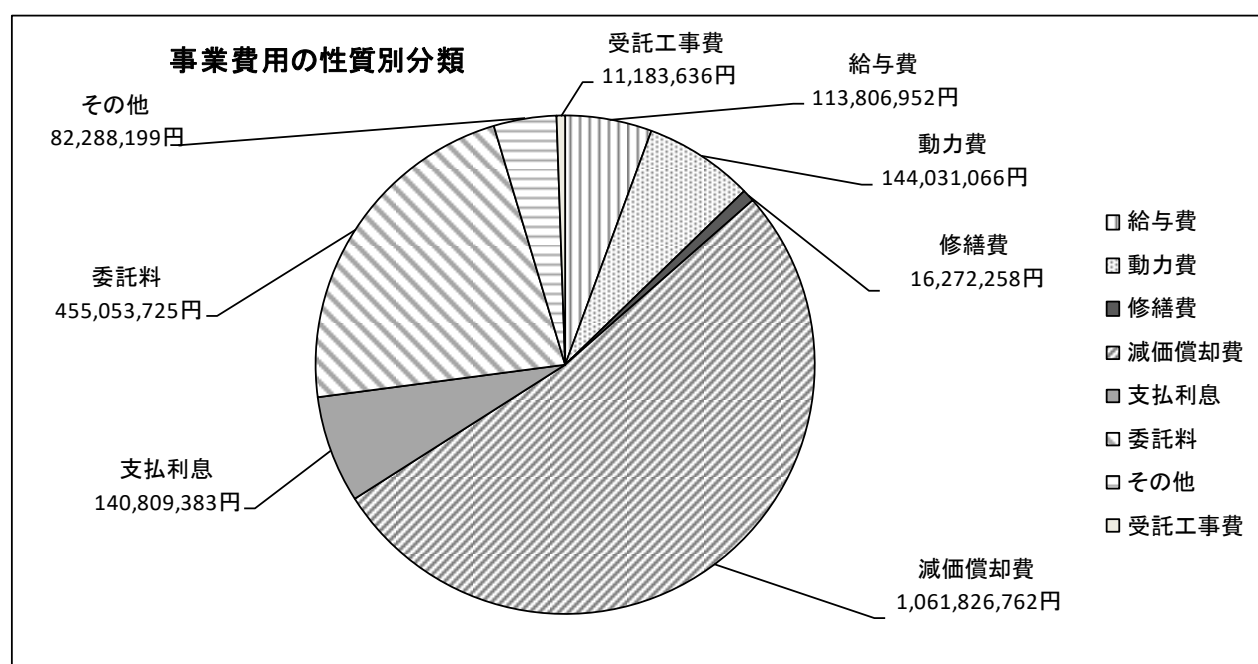
(単位:円・%)

性質別分類	令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和5年度対令和4年度	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率	比較増減	増減率
給 与 費	113,806,952	5.62	116,961,376	5.51	117,875,375	5.72	△3,154,424	△2.70
動 力 費	144,031,066	7.11	187,050,077	8.82	137,355,882	6.67	△43,019,011	△23.00
修 繕 費	16,272,258	0.80	51,569,422	2.43	26,524,685	1.29	△35,297,164	△68.45
減価償却費	1,061,826,762	52.43	1,068,556,406	50.37	1,094,293,366	53.14	△6,729,644	△0.63
支払利息	140,809,383	6.95	149,569,364	7.05	165,060,361	8.01	△8,759,981	△5.86
委 託 料	455,053,725	22.47	444,544,400	20.95	442,605,076	21.49	10,509,325	2.36
そ の 他	82,288,199	4.06	81,416,656	3.84	70,544,935	3.43	871,543	1.07
受託工事費	11,183,636	0.55	21,948,364	1.03	5,190,703	0.25	△10,764,728	△49.05
計	2,025,271,981	100.00	2,121,616,065	100.00	2,059,450,383	100.00	△96,344,084	△4.54

(注) 給与費は、給料、手当等、報酬、法定福利費、賞与引当金繰入額である。

事業費用は、前年度に比べ 9,634 万 4,084 円(4.54%)減少している。

性質別に分類した費用は、委託料・その他(通信運搬費等)費用を除き前年度に比べて減少しており、その主なものは動力費・修繕費・受託工事費である。



4 財政状況(貸借対照表)について

(1) 資 産

固定資産・流動資産を前年度と比較すると、次のとおりである。

<資産の前年度比較>

(単位:円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減
固 定 資 産	22,204,535,488	22,218,878,024	△14,342,536
有 形 固 定 資 産	21,955,158,554	21,967,222,904	△12,064,350
無 形 固 定 資 産	4,749,200	7,449,000	△2,699,800
投資その他の資産	244,627,734	244,206,120	421,614
流 動 資 産	1,495,059,515	1,225,244,884	269,814,631
現 金 預 金	1,277,690,805	878,807,361	398,883,444
未 収 金	178,339,422	310,325,088	△131,985,666
貸 倒 引 当 金	△3,026,581	△4,039,367	1,012,786
貯 蔵 品	42,055,869	39,432,072	2,623,797
その他流動資産	-	719,730	△719,730
資 産 合 計	23,699,595,003	23,444,122,908	255,472,095

資産は、前年度に比べ2億5,547万2,095円(1.09%)増加している。

固定資産は、222億453万5,488円で前年度に比べ1,434万2,536円(0.06%)減少している。

流動資産は、14億9,505万9,515円で前年度に比べ2億6,981万4,631円(22.02%)増加している。

貯蔵品(材料、量水器等)のたな卸については、現品過不足なく正確に処理されている。

有形固定資産現在高の増減状況は、次のとおりである。

＜有形固定資産現在高の増減状況＞

(単位:円)

項 目	増加したもの		減少したもの		増 減
	金 額	説 明	金 額	説 明	
土 地	2,834,000	振替増分 2,834,000	-		2,834,000
建 物	65,314,865	施設用建物 65,314,865	-		65,314,865
構 築 物	1,499,436,810	配水管 1,454,394,863 配水設備 27,103,321 その他構築物 17,938,626	33,542,217	送水管 71,030 配水管 32,380,267 配水設備 1,090,920	1,465,894,593
機械及び装置	241,789,247	電気設備 120,739,026 ポンプ設備 17,323,302 塩素滅菌設備 509,693 量水器 1,623,833 その他機械装置 101,593,393	10,430,489	電気設備 3,647,184 ポンプ設備 3,282,747 量水器 601,693 その他機械装置 2,898,865	231,358,758
工具器具備品	32,012,125	工具器具備品 32,012,125	385,000	工具器具備品 385,000	31,627,125
建設仮勘定	36,634,455	振替増分 36,634,455	826,187,088	精算振替減分 826,187,088	△789,552,633
計	1,878,021,502	-	870,544,794	-	1,007,476,708

有形固定資産の差引増加額は、10 億 747 万 6,708 円である。

年度末における有形固定資産の現在高は 414 億 2,211 万 92 円で減価償却累計額 194 億 6,695 万 1,538 円を控除すると年度末の償却未済高は 219 億 5,515 万 8,554 円である。

債権放棄により不納欠損処分されたものは、次のとおりである。

<不納欠損処分の内訳>

債権名	人数(人)	件数(件)	金額(円)	理由別内訳
水道料金	155	612	2,735,560	生活困窮 6人 27件 46,452円
				破産免責 7人 13件 39,201円
				時効到来 142人 572件 2,649,907円
計	155	612	2,735,560	

債権放棄は、福知山市債権管理条例第 11 条第 1 項各号の規定により行われており、不納欠損は前年度に比べ 9 人、93 件、169 万 8,140 円増加している。

(2) 負債

固定負債を前年度と比較すると、次のとおりである。

<固定負債の前年度比較>

(単位:円)

科目	令和5年度	令和4年度	増減
企業債	9,147,474,095	9,321,484,949	△174,010,854
引当金	124,889,406	124,889,406	0
計	9,272,363,501	9,446,374,355	△174,010,854

固定負債は、前年度に比べ 1 億 7,401 万 854 円(1.84%)減少して 92 億 7,236 万 3,501 円となっている。

これは、主に新規の企業債借入れが 6 億 9,960 万円に対して、翌年度の償還額 8 億 7,361 万 854 円が流動負債に振り替えられたことによるものである。引当金については、前年度と増減はない。

流動負債を前年度と比較すると次のとおりで、不良債務はない。

＜流動負債の前年度比較＞

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
企 業 債	873,610,854	863,694,050	9,916,804
未 払 金	244,299,329	133,459,797	110,839,532
前 受 金	305,100	237,100	68,000
預 り 金	22,669,780	25,770,920	△3,101,140
引 当 金	14,392,550	14,496,518	△103,968
そ の 他 流 動 負 債	-	719,730	△719,730
計	1,155,277,613	1,038,378,115	116,899,498

流動負債は、前年度に比べ1億1,689万9,498円(11.26%)増加し、11億5,527万7,613円となっている。その主な要因は、企業債が991万6,804円、工事代金などにかかる未払金が1億1,083万9,532円増加したことによるものである。

繰延収益を前年度と比較すると、次のとおりである。

＜繰延収益の前年度比較＞

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
長 期 前 受 金	13,446,764,250	13,206,044,473	240,719,777
長期前受金収益化 累 計 額	△6,755,763,280	△6,423,499,311	△332,263,969
計	6,691,000,970	6,782,545,162	△91,544,192

繰延収益は、前年度に比べ9,154万4,192円(1.35%)減少し、66億9,100万970円となっている。

(3) 資本金

資本金を前年度と比較すると、次のとおりである。

<資本金の前年度比較>

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
資 本 金	4,525,085,905	4,188,402,590	336,683,315
自 己 資 本 金	4,525,085,905	4,188,402,590	336,683,315
固 有 資 本 金	1,356,798,305	1,356,798,305	0
出 資 金	1,792,384,029	1,555,700,714	236,683,315
組 入 資 本 金	1,375,903,571	1,275,903,571	100,000,000

資本金は前年度に比べ3億3,668万3,315円(8.04%)増加し、45億2,508万5,905円となっている。

出資金は、一般会計からの繰入金により前年度に比べ2億3,668万3,315円(15.21%)増加している。

組入資本金は、未処分利益剰余金からの組み入れにより前年度に比べ1億円(7.84%)増加している。

(4) 剰余金

剰余金を前年度と比較すると、次のとおりである。

<剰余金の前年度比較>

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
剰 余 金	2,055,867,014	1,988,422,686	67,444,328
資 本 剰 余 金	1,375,231,902	1,375,231,902	0
受 贈 財 産 評 価 額	146,149,849	146,149,849	0
国 府 補 助 金	218,205,663	218,205,663	0
工 事 負 担 金	67,146,954	67,146,954	0
そ の 他 資 本 剰 余 金	943,729,436	943,729,436	0
利 益 剰 余 金	680,635,112	613,190,784	67,444,328
減 債 積 立 金	295,505,784	293,538,693	1,967,091
建 設 改 良 積 立 金	107,685,000	107,685,000	0
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	277,444,328	211,967,091	65,477,237

剰余金は、前年度に比べ6,744万4,328円(3.39%)増加して20億5,586万7,014円となっている。

資本剰余金に増減はなく、利益剰余金のうち減債積立金は196万7,091円、当年度未処分利益剰余金は6,547万7,237円増加している。

5 キャッシュ・フローについて

水道事業会計におけるキャッシュ・フローは以下のとおりである。

＜キャッシュ・フローの状況＞

(単位:円)

区 分	金 額
A 資金期首残高	878,807,361
① 業務活動によるキャッシュ・フロー	918,825,525
② 投資活動によるキャッシュ・フロー	△592,531,346
③ 財務活動によるキャッシュ・フロー	72,589,265
B 資金増減額 (①+②+③)	398,883,444
C 資金期末残高 (A+B)	1,277,690,805

キャッシュ・フロー計算書の資金期末残高は、貸借対照表における流動資産の現金預金の額と一致している。

6 む す び

業務実績をみると、令和5年度末の給水戸数は前年度に比べ 262 戸増加し、3 万 6,637 戸となっている。給水人口の減少や、単身世帯の増加等によって、1戸あたりの年間使用量は、令和3年度より減少傾向が続いている。令和5年度は、前年度に比べ 5.12 m³(2.04%)減の 245.40 m³であり、毎年、同程度の使用量が減少している状況である。

(参考資料)

項 目	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度
給 水 戸 数 (戸)	36,637	36,375	36,134
有 収 水 量 (m ³)	8,990,786	9,112,511	9,231,248
一戸当たり使用量 (m ³)	245.40	250.52	255.47

今後も給水人口の減少が見込まれることから、有収水量の減少は続いていくものと考えられるため、水需要の動向を見据えた事業運営が求められる。

令和5年度の損益は、次のとおりである。

事業収益については、給水収益が前年度と比較して減少したことに加え、電気料金の高騰を補てんするための他会計補助金が減少したこと等により、前年度に比べ 4,086 万 6,847 円(1.83%)の減少となった。

事業費用については、性質別分類によると委託料等が増加したものの、その一方で動力費、修繕費、受託工事費が減少しており、費用全体では前年度決算に比べ 9,634 万 4,084 円(4.54%)の減少となっている。

この結果、当年度収支は 1 億 6,744 万 4,328 円の純利益を計上し、前年度に引き続き黒字決算となっている。

債権の放棄による不納欠損処分は、155 人、612 件、273 万 5,560 円で、前年度に比べると 9 人、93 件、169 万 8,140 円の増加となっている。

不納欠損の処理については、今後も法令等を遵守し、適正に処理されたい。また、負担の公平性を確保するため、適正な債権管理を行うとともに、早期徴収体制の強化を講じるなど、新たな滞納者を発生させない取組や滞納の長期化を防止する取組により収納率の向上に継続して努められたい。

次に経営分析からみた経営の状況は以下のとおりである。

- ① 流動比率については、一年間の支払い能力を示し安全性を判断する指標であり、100%以上あることが必要であるとされている。前年度と比べ 11.41 ポイント向上して 129.41%となっており、全体として健全な財政状況であると認められることから、引き続き財政基盤の強化に努められたい。
- ② 固定資産回転率については、生産設備がどの程度経営活動に有効活用されたかを判断する指標として大きいほど良いとされているが、前年度と比べ 0.001 回減少しているものの、前年度と同程度

の0.075回となっている。

- ③ 固定長期適合率については、固定資産が資本の範囲内で調達されているかを示す指標で100%以下が健全とされており、前年度と比べ0.68ポイント向上し、98.49%となっている。
- ④ 営業利益率については、利益幅の程度を示す指標であり高い方が良好とされているものであるが、前年度と比べ4.29ポイント向上したものの、△11.76%となっている。今後も営業費用の削減を図るなど経営の更なる効率化を図るとともに利益の向上に一層の努力が必要である。

(参考資料)

① 流動比率	$= \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	令和5年度	令和4年度
		129.41%	118.00%
② 固定資産 回転率	$= \frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期末固定資産} + \text{期首固定資産}) \div 2}$	令和5年度	令和4年度
		0.075回	0.076回
③ 固定長期 適合率	$= \frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$ (自己資本＝自己資本金＋剰余金)	令和5年度	令和4年度
		98.49%	99.17%
④ 営業利益率	$= \frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$	令和5年度	令和4年度
		△ 11.76%	△ 16.05%

令和5年度の決算状況をみると、当年度収支は1億6,744万4,328円の純利益を計上し、過去6年連続して黒字となっており、その他各種財務指標についても、一定の成果が図られていると認められた。

しかし、水道事業を取り巻く昨今の環境は、人口の減少や節水気運の高まりなどの要因により経営基盤の根幹をなす給水収益の大きな伸びが期待できない状況にある。また、令和6年1月に発生した能登半島地震では広範囲で長期間にわたる断水が発生するなどの被害があったことから、強靱な水道設備の構築が求められている。今後においても、老朽化した主要設備や管路の更新、耐震化などに多額の設備投資が必要であり、加えて世界情勢に起因する動力費・資材の高騰による費用も増加しており、財源の確保をはじめとして、厳しい経営状況が続くものと予想される。

令和5年度は、令和4年度に引き続き水道管路緊急改善事業や老朽化した配水管の布設替工事や加圧ポンプ所の設備更新工事等が行われた。また、水質監視測定所や水質測定器の設置といった遠隔監視システム整備事業は、将来にわたって安心・安全な水道水を安定的に供給していく上で必要不可欠であることから、今後も計画的な設置、更新を行いたい。

令和5年度に実施された「福知山市水道事業ビジョン」の中間検証を踏まえ、令和5年12月には「水道事業経営戦略」が改定されたところである。今後とも水道事業ビジョンや経営戦略に基づき経営の効

率化を進め、安全な水を提供するため水道施設を適切に維持管理するとともに強靱で安定した施設整備に向けて更新事業の取組を進められたい。

また、更なる業務の効率化と市民サービスの向上を図るため委託された包括的民間委託業務は、令和5年度をもって業務期間が終了したところであるが、本業務を検証し、次期委託業務の充実、向上に努められたい。

水道は市民生活に欠かすことのできない重要なライフラインであり、安心・安全で良質な水を安定的に供給することは水道事業の責務であるが、併せて、独立採算制を原則とした公営企業として、将来にわたる安定した経営を持続させることも責務として求められており、今後も持続可能で安定した水道サービスが提供されることを望むものである。

1 損益計算書構成並びにすう勢比率表

(注) すう勢比率は、令和3年度を100%とする。

借				方				貸				方			
科 目	金 額	構 成 比 率		す う 勢 比 率		科 目	金 額	構 成 比 率		す う 勢 比 率					
		令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度			令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度				
	円	%	%	%	%		円	%	%	%	%				
1 営業費用	1,881,242,630	92.89	92.58	99.51	103.89	1 営業収益	1,683,349,594	76.77	75.77	99.33	99.87				
(1) 原水及び浄水費	408,253,400	20.16	20.57	107.24	114.63	(1) 給水収益	1,642,146,145	74.89	73.92	98.73	99.27				
(2) 配水及び給水費	243,883,643	12.04	13.76	92.26	110.43	(2) 受託工事収益	10,064,049	0.46	0.54	275.19	331.87				
(3) 受託工事費	11,183,636	0.55	1.03	215.46	422.84	(3) その他営業収益	31,139,400	1.42	1.31	111.78	104.98				
(4) 総係費	151,323,827	7.47	6.78	105.31	100.16	2 営業外収益	509,366,715	23.23	23.95	101.82	106.94				
(5) 減価償却費	1,061,826,762	52.43	50.37	97.03	97.65	(1) 受取利息及び配当金	2,135,676	0.10	0.07	326.82	249.92				
(6) 資産減耗費	4,766,958	0.24	0.07	208.95	60.82	(2) 他会計補助金	125,544,310	5.73	7.75	98.10	135.35				
(7) その他営業費用	4,404	0.00	-	28.57	-	(3) 長期前受金戻入	342,264,785	15.61	15.64	94.30	96.23				
2 営業外費用	144,029,351	7.11	7.42	85.25	93.23	(4) 雑収益	39,421,944	1.80	0.49	455.38	125.41				
(1) 支払利息	140,809,383	6.95	7.05	85.31	90.61	3 特別利益	-	-	0.27	-	-				
(2) 雑支出	3,219,968	0.16	0.37	82.95	204.55	(1) 固定資産売却益	-	-	0.27	-	-				
小計	2,025,271,981	100.00	100.00	98.34	103.02										
当年度純利益	167,444,328	-	-	123.57	82.63										
合計	2,192,716,309	-	-	99.90	101.76	合計	2,192,716,309	100.00	100.00	99.90	101.76				

2 貸借対照表構成並びにすう勢比率表

(注) すう勢比率は、令和3年度を100%とする。

貸														方			
借				方				貸				方					
科 目	金 額	構 成 比 率		す う 勢 比 率	科 目	金 額	構 成 比 率		す う 勢 比 率	科 目	金 額	構 成 比 率		す う 勢 比 率			
		令和5年度	令和4年度				令和5年度	令和4年度				令和5年度	令和4年度		令和5年度	令和4年度	
1 固 定 資 産	22,204,535,488	93.69	94.77	101.46	1 固 定 負 債	9,272,363,501	39.12	40.29	97.31	2 流 動 負 債	1,155,277,613	4.87	4.43	91.02			
(1) 有形固定資産	21,955,158,554	92.64	93.70	100.37	(1) 企 業 債	9,147,474,095	38.60	39.76	97.28	(1) 企 業 債	873,610,854	3.69	3.68	96.51			
(2) 無形固定資産	4,749,200	0.02	0.03	67.97	(2) 引 当 金	124,889,406	0.53	0.53	100.00	(2) 未 払 金	244,299,329	1.03	0.57	74.88			
(3) 投 資 其 他 の 資 産	244,627,734	1.03	1.04	14,833.99						(3) 前 受 金	305,100	0.00	0.00	199.93			
2 流 動 資 産	1,495,059,515	6.31	5.23	74.78	(1) 企 業 債	873,610,854	3.69	3.68	96.51	(4) 預 り 金	22,669,780	0.10	0.11	109.14			
(1) 現 金 預 金	1,277,690,805	5.39	3.75	67.40	(2) 未 払 金	244,299,329	1.03	0.57	74.88	(5) 引 当 金	14,392,550	0.06	0.06	110.07			
(2) 未 収 金	178,339,422	0.75	1.32	133.66	(3) 前 受 金	305,100	0.00	0.00	155.37	そ の 他 流 動 負 債	-	-	0.00	18.95			
貸 倒 引 当 金	△3,026,581	△0.01	△0.02	-	(4) 預 り 金	22,669,780	0.10	0.11	109.14	3 繰 延 収 益	6,691,000,970	28.23	28.93	97.04			
(3) 貯 蔵 品	42,055,869	0.18	0.17	102.46	(5) 引 当 金	14,392,550	0.06	0.06	110.87	(1) 長 期 前 受 金	13,446,764,250	56.74	56.33	103.66			
そ の 他 流 動 資 産	-	-	0.00	18.95						長 期 前 受 金 収 益 化 果 計 額	△6,755,763,280	△28.51	△27.40	-			
										4 資 本 金	4,525,085,905	19.09	17.87	115.17			
										(1) 自 己 資 本 金	4,525,085,905	19.09	17.87	106.60			
										5 剰 余 金	2,055,867,014	8.67	8.48	107.27			
										(1) 資 本 剰 余 金	1,375,231,902	5.80	5.87	100.00			
										(2) 利 益 剰 余 金	680,635,112	2.87	2.62	125.76			
資 産 合 計	23,699,595,003	100.00	100.00	99.60	負 債 資 本 合 計	23,699,595,003	100.00	100.00	100.69								

3 令和5年度配水量調べ

配水量	有効水量		無効水量	
	10,823,165 m ³ 100.00 %	9,777,389 m ³ 90.34 %	1,045,776 m ³ 9.66 %	
	有収水量		無収水量	
	8,990,786 m ³ 83.07 %	786,603 m ³ 7.27 %		
	料金水量			
	8,990,786 m ³ 83.07 %			
	分水量			
	0 m ³ 0.00 %			
	その他			
	0 m ³ 0.00 %			
	メーター不感水量			
	179,816 m ³ 1.66 %			
	局事業用水量			
	582,943 m ³ 5.39 %			
	その他			
	23,844 m ³ 0.22 %			
	(消防・地下漏水減免水量)			
	漏水量			
	1,045,776 m ³ 9.66 %			

4 企業債の償還予定表

年度	区分	元金	利子	計
		円	円	円
令和6年度		873,610,854	133,251,689	1,006,862,543
令和7年度		866,525,856	117,832,051	984,357,907
令和8年度		809,567,491	103,461,842	913,029,333
令和9年度		716,241,942	90,630,396	806,872,338
令和10年度		666,366,278	79,530,084	745,896,362
令和11年度		610,834,964	69,321,694	680,156,658
令和12年度		525,771,041	60,293,624	586,064,665
令和13年度		452,372,015	52,932,344	505,304,359
令和14年度		393,465,439	46,795,687	440,261,126
令和15年度		381,499,144	41,611,432	423,110,576
令和16年度～令和35年度		3,724,829,925	245,274,583	3,970,104,508
合 計		10,021,084,949	1,040,935,426	11,062,020,375

福知山市下水道事業会計

下水道事業

1 業務実績

令和5年度は、農業集落排水施設事業の地方公営企業法の全部適用(以下、「法適用」という。)により、下水道事業へ経営統合された影響等で事業規模が拡大している。

令和5年度末の水洗化戸数は、前年度に比べ 3,600 戸(11.71%)増加し、3 万 4,347 戸となり、水洗化人口は、7 万 153 人で前年度に比べ 6,472 人(10.16%)増加している。

また、総人口 7 万 4,704 人に対する供用開始区域内人口は 7 万 1,247 人で、人口普及率は 95.37%となり前年度に比べ 9.95 ポイント増加しており、供用開始区域内における水洗化人口の普及状況をみると、水洗化率は 98.46%となっている。

総処理水量は、前年度に比べ 163 万 147 m³(9.09%)増加し、1,957 万 3,146 m³となっている。これは、予算に定められた年間処理水量 1,946 万 2,400 m³の 100.57%である。

一方、損益についてみると、汚水処理水量 1 m³当たりでは 0.07 円の利益となり、収支差引は 3 億 5,055 万 6,655 円の純利益となっている。

業務実績を前年度と比較すると、次のとおりである。

＜業務実績の前年度比較＞

項 目	令和 5 年度	令和 4 年度	増減	摘 要
総 世 帯 数 (世帯)	36,712	36,623	89	年度末現在
総 人 口 (人) ①	74,704	75,471	△767	〃
供 用 開 始 区 域 内 人 口 (人) ②	71,247	64,465	6,782	〃
供 用 開 始 区 域 内 戸 数 (戸)	34,891	31,154	3,737	〃
水 洗 化 人 口 (人) ③	70,153	63,681	6,472	令和 5 年度予算に定めた処理人口 72,100人
水 洗 化 戸 数 (戸)	34,347	30,747	3,600	令和 5 年度予算に定めた処理戸数 35,250戸
人 口 普 及 率 (%)	95.37	85.42	9.95	$\frac{②}{①} \times 100$
水 洗 化 率 (%)	98.46	98.78	△0.32	$\frac{③}{②} \times 100$
年 間 総 処 理 水 量 (m ³) ④	19,573,146	17,942,999	1,630,147	令和 5 年度予算に定めた 年間処理水量 19,462,400m ³
年 間 有 収 水 量 (m ³) ⑤	12,856,233	12,449,375	406,858	
有 収 水 量 率 (%)	65.68	69.38	△3.70	$\frac{⑤}{④} \times 100$
職 員 数 (人)	34	34	0	年度末現在
汚 水 処 理 原 価 (円)	146.94	135.64	11.30	$\frac{\text{汚水処理費}}{\text{年間有収水量}}$
使 用 料 単 価 (円)	147.01	142.90	4.11	$\frac{\text{使用料収入}}{\text{年間有収水量}}$
汚 水 処 理 水 量 1 m ³ 当 た り の 損 益 (円)	0.07	7.26	△7.19	使用料単価－汚水処理原価

有収水量率は 65.68%で、前年度と比べ 3.70 ポイント下回っている。

また、汚水処理水量1m³当たりの使用料単価は 4.11 円増えて 147.01 円、汚水処理原価は 11.30 円増えて 146.94 円となっている。その結果、汚水処理水量1m³当たりの損益としては 0.07 円の利益となり、前年度に比べ 7.19 円下回っている。

年間総処理水量に対する効率を年度別に比較すると、次のとおりである。

＜年間総処理水量等の年度別比較＞

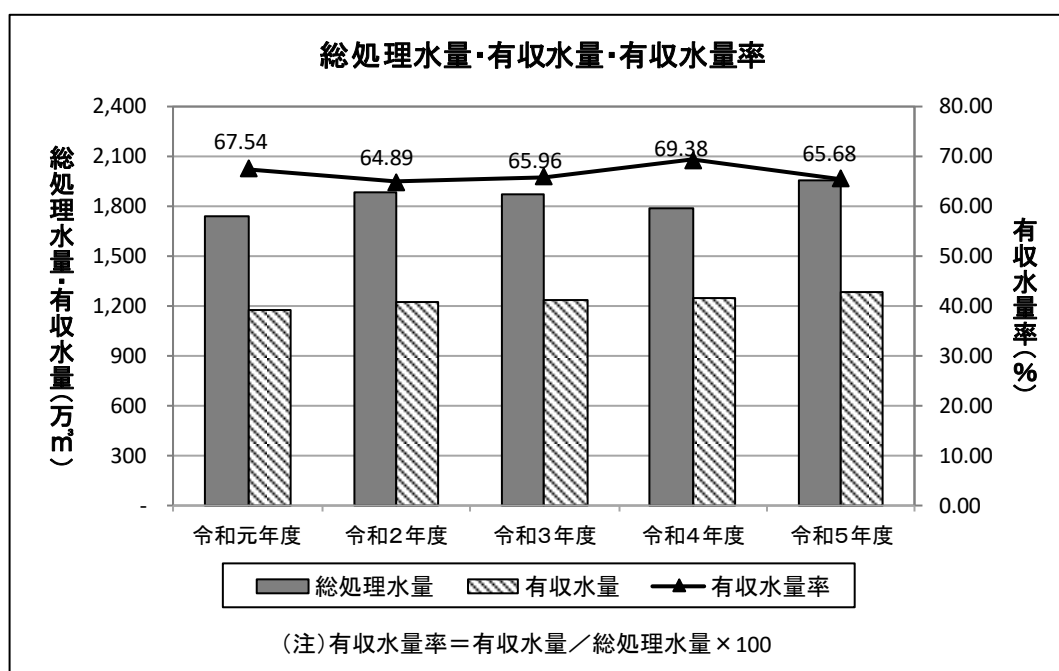
(単位: m³・%)

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 5 年度対令和 4 年度	
				比較増減	増減率
年間総処理水量	19,573,146	17,942,999	18,760,978	1,630,147	9.09
年間有収水量	12,856,233	12,449,375	12,375,491	406,858	3.27
有収水量率	65.68	69.38	65.96	△3.70	△5.33

年間総処理水量は、前年度と比べ 163 万 147 m³(9.09%)増加している。

年間有収水量は 1,285 万 6,233 m³で、前年度より 40 万 6,858 m³(3.27%)増加し、年間総処理水量に対する割合(有収水量率)は 65.68%で、前年度より 3.70 ポイント下回っている。

最近5か年の年間総処理水量などの推移をグラフに示すと、次の図のとおりである。



年間総処理水量に対する年間有収水量の比率を示す有収水量率については、年間有収水量の増加に対し、年間総処理水量の増加が大きいことにより、前年度と比較して下降している。

2 予算執行状況について（消費税及び地方消費税を含む。）

(1) 収益的収支

事業収益について、予算額に対する決算額の状況は、次のとおりである。

<収益的収入>

（単位：円・％）

科 目	予 算 額			決 算 額			予算額に対する 決算割合	
		構成比率		(うち仮受消費税 及び地方消費税)	構成比率			
		5 年度	4 年度		5 年度	4 年度	5 年度	4 年度
事 業 収 益	4,982,534,000	100.00	100.00	4,855,834,010	100.00	100.00	97.46	98.25
営 業 収 益	2,651,070,000	53.21	61.83	2,610,594,856 (192,282,297)	53.76	63.97	98.47	101.65
営業外収益	2,331,184,000	46.79	38.17	2,244,961,984 (2,764,848)	46.23	36.03	96.30	92.74
特 別 利 益	280,000	0.01	-	277,170	0.01	-	98.99	-

予算額に対する決算割合は 97.46％となり、前年度に比べ 0.79 ポイント下回っている。

事業費用について、予算額に対する決算額の状況は、次のとおりである。

<収益的支出>

（単位：円・％）

科 目	予 算 額			決 算 額			予算額に対する 決算割合	
	(うち前年度 予算繰越額)	構成比率		(うち仮払消費税 及び地方消費税)	構成比率			
		5 年度	4 年度		5 年度	4 年度	5 年度	4 年度
事 業 費 用	4,666,600,000	100.00	100.00	4,384,961,917	100.00	100.00	93.96	96.18
営 業 費 用	4,373,785,000	93.73	93.10	4,117,799,186 (135,422,380)	93.91	92.95	94.15	96.03
営業外費用	282,988,000	6.06	6.78	264,456,635 (1,585,559)	6.03	7.05	93.45	100.00
特 別 損 失	3,227,000	0.07	-	2,706,096	0.06	-	83.86	-
予 備 費	6,600,000	0.14	0.12	0	-	-	-	-

予算額に対する決算割合は 93.96％で、前年度に比べ 2.22 ポイント下回っている。

(2) 資本的収支

資本的収支の予算額に対する決算額の状況は、次のとおりである。

<資本的収支>

(単位:円・%)

科 目		予 算 額		決 算 額			予算額に対する 決算割合		
		(うち前年度 予算繰越額)	構成比率		(うち仮受・仮払消費 税及び地方消費税)	構成比率			
			5年度	4年度		5年度	4年度	5年度	4年度
資 本 的 収 入		4,561,276,000 (1,028,610,000)	100.00	100.00	2,776,567,017	100.00	100.00	60.87	58.33
	企 業 債	2,480,700,000 (556,700,000)	54.39	56.65	1,466,800,000	52.83	52.78	59.13	54.35
	負 担 金	234,306,000	5.14	2.67	138,632,896	4.99	4.56	59.17	99.64
	補 助 金	1,807,689,000 (471,910,000)	39.63	38.95	1,137,124,750	40.95	37.85	62.90	56.69
	分 担 金 及 び 負 担 金	2,799,000	0.06	0.07	5,482,350	0.20	0.47	195.87	399.99
	工 事 負 担 金	35,400,000	0.78	1.66	28,144,549 (909,727)	1.01	4.33	79.50	151.95
	固 定 資 産 売 却 代 金	382,000	0.01	－	382,472	0.01	－	100.12	－
資 本 的 支 出		6,159,443,000 (1,093,943,000)	100.00	100.00	4,486,432,631	100.00	100.00	72.84	71.82
	建 設 改 良 費	4,408,649,000 (1,093,943,000)	71.58	72.13	2,735,642,156 (231,723,917)	60.98	61.20	62.05	60.94
	企 業 債 償 還 金	1,750,639,000	28.42	27.87	1,750,635,617	39.02	38.80	100.00	100.00
	補助金返還金	155,000	0.00	－	154,858	0.00	－	99.91	－
収 支 不 足 額		△ 1,598,167,000	－	－	△ 1,709,865,614	－	－	106.99	102.10
補てん財源	損益勘定留保資金	1,110,605,000	69.49	64.59	1,157,617,857	67.70	67.08	104.23	106.03
	減 債 積 立 金	340,000,000	21.27	27.42	340,000,000	19.88	26.86	100.00	100.00
	消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	147,562,000	9.23	7.98	119,793,068	7.01	6.07	81.18	77.56
	引 継 金	－	－	－	76,468,553	4.47	－	皆増	－
	引 継 未 収 金	－	－	－	15,986,136	0.93	－	皆増	－
	計	1,598,167,000	100.00	100.00	1,709,865,614	100.00	100.00	106.99	102.10

決算額における資本的収入額は 27 億 7,656 万 7,017 円、資本的支出額は 44 億 8,643 万 2,631 円で、収支不足額 17 億 986 万 5,614 円は、補てん財源の損益勘定留保資金 11 億 5,761 万 7,857 円と減債積立金 3 億 4,000 万円、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1 億 1,979 万 3,068 円、引継金 7,646 万 8,553 円、引継未収金 1,598 万 6,136 円で補てんされている。

なお、資本的支出のうち建設改良費は、翌年度に予算繰越をしているため、予算額に対する決算割合が 62.05%となり、前年度に比べ 1.11 ポイント上回っている。

3 経営状況(損益収支)について（消費税及び地方消費税を除く。）

(1) 収益について

総収益は、46 億 4,761 万 7,283 円で、内訳は次のとおりである。

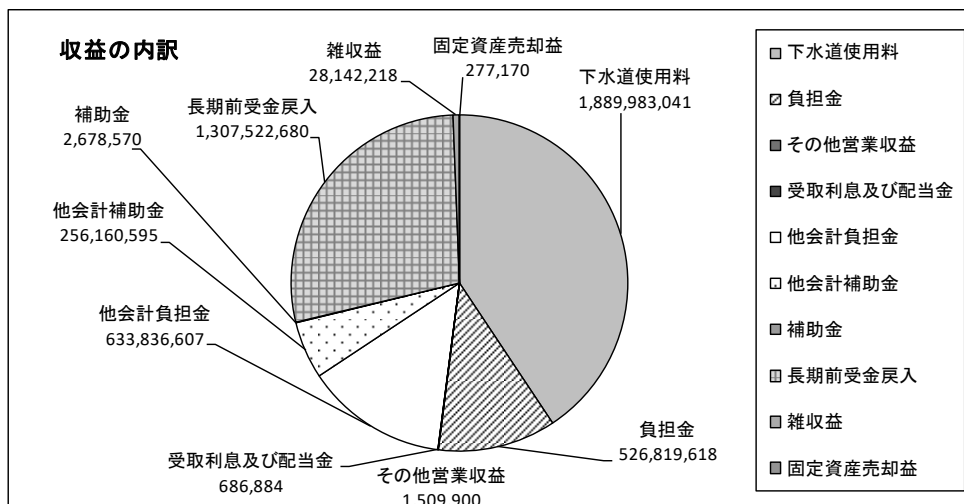
< 収 益 >

(単位：円・％)

科 目	令和 5 年度		令和 4 年度		令和 3 年度		令和 5 年度対令和 4 年度	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率	比較増減	増減率
営 業 収 益	2,418,312,559	52.03	2,314,841,216	62.30	2,268,183,810	62.70	103,471,343	4.47
下水道使用料	1,889,983,041	40.67	1,778,966,325	47.88	1,768,275,943	48.88	111,016,716	6.24
負 担 金	526,819,618	11.34	534,268,491	14.38	498,352,067	13.78	△7,448,873	△1.39
その他営業収益	1,509,900	0.03	1,606,400	0.04	1,555,800	0.04	△96,500	△6.01
営 業 外 収 益	2,229,027,554	47.96	1,400,853,767	37.70	1,349,250,396	37.30	828,173,787	59.12
受 取 利 息 及 び 配 当 金	686,884	0.01	517,609	0.01	292,960	0.01	169,275	32.70
他会計負担金	633,836,607	13.64	265,600,819	7.15	297,032,484	8.21	368,235,788	138.64
他会計補助金	256,160,595	5.51	111,195,340	2.99	60,000,000	1.66	144,965,255	130.37
補 助 金	2,678,570	0.06	1,364,600	0.04	1,516,250	0.04	1,313,970	96.29
長期前受金戻入	1,307,522,680	28.13	1,021,075,241	27.48	983,454,377	27.19	286,447,439	28.05
雑 収 益	28,142,218	0.61	1,100,158	0.03	6,954,325	0.19	27,042,060	2,458.02
特 別 利 益	277,170	0.01	-	-	-	-	277,170	皆増
固定資産売却益	277,170	0.01	-	-	-	-	277,170	皆増
総 収 益	4,647,617,283	100.00	3,715,694,983	100.00	3,617,434,206	100.00	931,922,300	25.08

営業収益の 78.15%を占めている下水道使用料は、前年度と比較すると 1 億 1,101 万 6,716 円 (6.24%) 増加している。負担金は、市費で負担すべき費用として一般会計等より繰り入れられており、雨水処理分が 4 億 9,340 万 9,981 円、し尿投入分が 656 万 6,866 円、浄化槽汚泥処理分が 1,740 万 779 円、農業集落排水施設汚泥処理分が 944 万 1,992 円となっている。

営業外収益は、8 億 2,817 万 3,787 円 (59.12%) 増加している。その主な要因は、農業集落排水施設事業の法適用等により、他会計負担金、他会計補助金及び長期前受金戻入が前年度に比べて増加したためである。



(2) 費用について

総費用は 42 億 9,706 万 628 円で、内訳は次のとおりである。

< 費 用 >

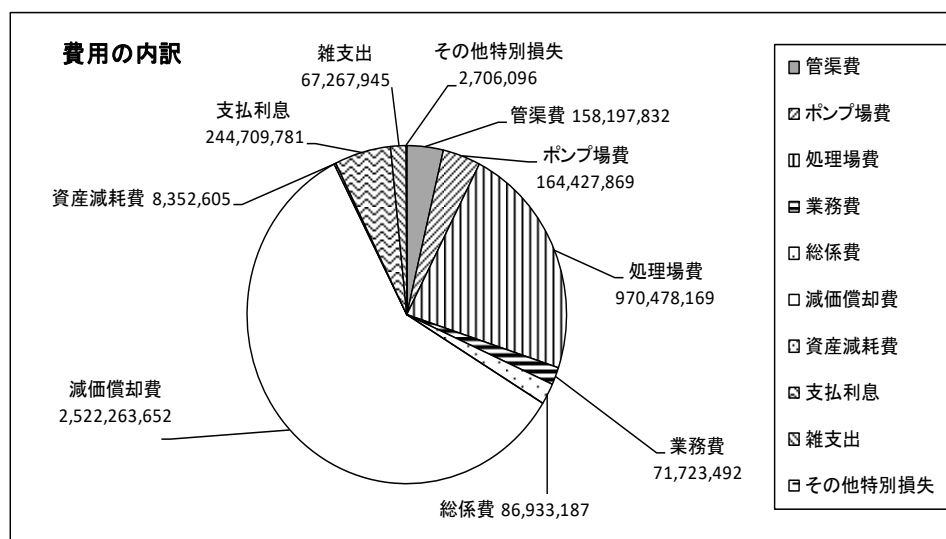
(単位：円・％)

科 目	令和 5 年度		令和 4 年度		令和 3 年度		令和 5 年度対令和 4 年度	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率	比較増減	増減率
営 業 費 用	3,982,376,806	92.68	3,179,758,859	92.45	3,013,034,736	92.18	802,617,947	25.24
管 渠 費	158,197,832	3.68	106,566,378	3.10	119,773,254	3.66	51,631,454	48.45
ポンプ場費	164,427,869	3.83	158,668,424	4.61	148,597,529	4.55	5,759,445	3.63
処 理 場 費	970,478,169	22.58	779,319,765	22.66	681,977,289	20.86	191,158,404	24.53
業 務 費	71,723,492	1.67	69,730,329	2.03	68,278,965	2.09	1,993,163	2.86
総 係 費	86,933,187	2.02	83,681,616	2.43	83,853,799	2.57	3,251,571	3.89
減 価 償 却 費	2,522,263,652	58.70	1,921,505,308	55.87	1,897,456,731	58.05	600,758,344	31.26
資 産 減 耗 費	8,352,605	0.19	60,287,039	1.75	13,097,169	0.40	△ 51,934,434	△ 86.15
営 業 外 費 用	311,977,726	7.26	259,502,185	7.55	255,620,802	7.82	52,475,541	20.22
支 払 利 息	244,709,781	5.69	208,847,817	6.07	227,383,417	6.96	35,861,964	17.17
雑 支 出	67,267,945	1.57	50,654,368	1.47	28,237,385	0.86	16,613,577	32.80
特 別 損 失	2,706,096	0.06	－	－	－	－	2,706,096	皆増
その他特別損失	2,706,096	0.06	－	－	－	－	2,706,096	皆増
総 費 用	4,297,060,628	100.00	3,439,261,044	100.00	3,268,655,538	100.00	857,799,584	24.94

営業費用は、前年度に比べ 8 億 261 万 7,947 円(25.24%)増加し、39 億 8,237 万 6,806 円となっている。増加の要因としては、農業集落排水施設事業の法適用等により、減価償却費や処理場費等の増加が大きかったことによるものである。主な営業費用は、減価償却費の 25 億 2,226 万 3,652 円、処理場費の 9 億 7,047 万 8,169 円で、営業費用全体の 87.70%を占めている。

営業外費用は、対前年度比較で 5,247 万 5,541 円(20.22%)増加し、3 億 1,197 万 7,726 円となっている。これは主に、農業集落排水施設事業の法適用等により、支払利息が 3,586 万 1,964 円(17.17%)、雑支出が 1,661 万 3,577 円(32.80%)、ともに増加したことによるものである。

総費用では、8 億 5,779 万 9,584 円(24.94%)の増加となっている。



費用を性質別に分類して、前年度と比較すると、次のとおりである。

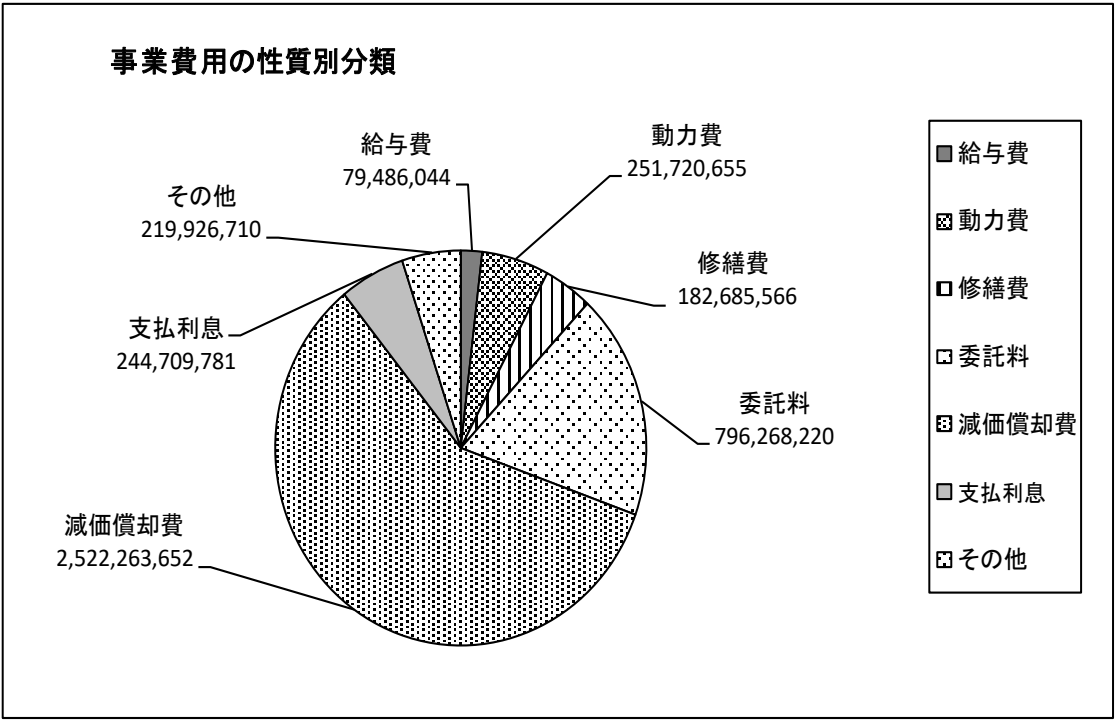
＜性質別に分類した事業費用の年度別比較＞

(単位:円・%)

性質別分類	令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和5年度対令和4年度	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率	比較増減	増減率
給 与 費	79,486,044	1.85	73,365,569	2.13	64,590,259	1.98	6,120,475	8.34
動 力 費	251,720,655	5.86	246,906,016	7.18	180,951,657	5.54	4,814,639	1.95
修 繕 費	182,685,566	4.25	175,049,536	5.09	154,011,889	4.71	7,636,030	4.36
委 託 料	796,268,220	18.53	582,234,660	16.93	592,182,013	18.12	214,033,560	36.76
減 価 償 却 費	2,522,263,652	58.70	1,921,505,308	55.87	1,897,456,731	58.05	600,758,344	31.26
支 払 利 息	244,709,781	5.69	208,847,817	6.07	227,383,417	6.96	35,861,964	17.17
(うち企業債利息)	(244,059,781)	(5.68)	(208,771,599)	(6.07)	(227,255,891)	(6.95)	(35,288,182)	(16.90)
そ の 他	219,926,710	5.12	231,352,138	6.73	152,079,572	4.65	△ 11,425,428	△ 4.94
合 計	4,297,060,628	100.00	3,439,261,044	100.00	3,268,655,538	100.00	857,799,584	24.94

(注) 給与費は、給料、手当等、報酬、法定福利費、賞与引当金繰入額である。

農業集落排水施設事業の法適用等により、費用が増加しており、前年度に比べ増加の大きいものは減価償却費 6 億 75 万 8,344 円(31.26%)、委託料 2 億 1,403 万 3,560 円(36.76%)である。



4 財政状況(貸借対照表)について

(1) 資 産

固定資産・流動資産を前年度と比較すると、次のとおりである。

<資産の前年度比較>

(単位:円)

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度	増 減
固 定 資 産	59,128,276,627	45,837,285,836	13,290,990,791
有 形 固 定 資 産	59,075,040,064	45,786,842,184	13,288,197,880
無 形 固 定 資 産	2,970,224	270,816	2,699,408
投資その他の資産	50,266,339	50,172,836	93,503
流 動 資 産	1,465,801,691	1,172,439,161	293,362,530
現 金 預 金	1,173,507,484	1,005,489,000	168,018,484
未 収 金	280,506,525	159,303,592	121,202,933
貸 倒 引 当 金	△3,636,145	△3,573,396	△62,749
貯 蔵 品	13,559,321	10,219,965	3,339,356
前 払 金	1,000,000	1,000,000	0
そ の 他 流 動 資 産	864,506	-	864,506
資 産 合 計	60,594,078,318	47,009,724,997	13,584,353,321

資産は、前年度に比べ 135 億 8,435 万 3,321 円増加している。

固定資産は、前年度に比べ 132 億 9,099 万 791 円(29.00%)増加している。その主な要因は、農業集落排水施設事業の法適用や汚泥処理施設再構築事業などに係る建設仮勘定の増などにより、有形固定資産が 132 億 8,819 万 7,880 円増加したことによるものである。また、流動資産は、前年度に比べ 2 億 9,336 万 2,530 円(25.02%)増加しており、その主な要因は、現金預金、未収金が増加したことによるものである。

貯蔵品のたな卸については、現品過不足なく正確に処理されている。

有形固定資産現在高の増減状況は、次のとおりである。

＜有形固定資産現在高の増減状況＞

(単位:円)

項 目	増加したもの		減少したもの		増 減
	金 額	説 明	金 額	説 明	
土 地	4,023,157	施設用地 4,023,157	382,472	施設用地 382,472	3,640,685
建 物	199,674,587	施設用建物 166,042,854 建物付属設備 33,631,733	297,081	建物付属設備 297,081	199,377,506
構 築 物	836,219,128	排水施設 759,392,915 同 (受贈財産) 16,461,000 ポンプ場施設 60,365,213	4,169,478	排水施設 1,245,897 ポンプ場施設 2,923,581	832,049,650
機 械 及 び 装 置	380,242,596	電気設備 123,794,122 ポンプ設備 161,437,637 その他機械装置 95,010,837	46,335,909	電気設備 19,562,956 ポンプ設備 10,396,682 滅菌設備 10,547 その他機械装置 16,365,724	333,906,687
車 輦 及 び 運 搬 具	1,717,458	車輦運搬具 1,717,458	56,335	車輦運搬具 56,335	1,661,123
工 具、器 具 及 び 備 品	3,108,552	工具、器具及び備品 3,108,552	-	-	3,108,552
建設仮勘定	2,502,554,343	未供用資産 2,502,554,343	1,407,169,762	供用開始による振替 1,407,169,762	1,095,384,581
計	3,927,539,821	-	1,458,411,037	-	2,469,128,784

有形固定資産の差引増加額は、24 億 6,912 万 8,784 円である。

年度末における有形固定資産の現在高は 830 億 3,335 万 4,926 円で減価償却累計額 239 億 5,831 万 4,862 円を控除すると当年度末の償却未済高は 590 億 7,504 万 64 円である。

消滅時効により不納欠損処分されたものは、次のとおりである。

<不納欠損処分の内訳>

債 権 名	人数(人)	件数(件)	金額(円)	理由別内訳
下水道使用料	148	587	2,941,849	生活困窮 10人 36件 208,692円
				破 産 等 4人 7件 16,736円
				無 財 産 134人 544件 2,716,421円
計	148	587	2,941,849	

当年度の時効による不納欠損は、前年度に比べ 25 人、138 件、金額は 220 万 2,520 円増加している。

(2) 負 債

固定負債を前年度と比較すると、次のとおりである。

<固定負債の前年度比較>

(単位:円)

科 目	令和 5 年度	令和 4 年度	増 減
企 業 債	18,753,992,157	15,945,293,084	2,808,699,073
計	18,753,992,157	15,945,293,084	2,808,699,073

固定負債は企業債のみであり、前年度に比べ 28 億 869 万 9,073 円 (17.61%) 増加し、187 億 5,399 万 2,157 円となっている。

これは、翌年度の償還額 17 億 6,221 万 7,444 円が流動負債に振り替えられたが、旧行積長尾地区農業集落排水施設の公共下水道への施設統合により 8,329 万 3,251 円と農業集落排水施設事業の法適用により 30 億 2,082 万 3,266 円を引き継ぐとともに、新規の企業債借入れが 14 億 6,680 万円であったことによるものである。

流動負債を前年度と比較すると、次のとおりである。

<流動負債の前年度比較>

(単位:円)

科 目	令和 5 年度	令和 4 年度	増 減
企 業 債	1,762,217,444	1,290,383,256	471,834,188
未 払 金	1,026,881,903	847,348,791	179,533,112
預 り 金	81,788,616	70,284	81,718,332
引 当 金	19,770,566	18,512,941	1,257,625
そ の 他 流 動 負 債	792,110	-	792,110
計	2,891,450,639	2,156,315,272	735,135,367

流動負債は、前年度に比べ 7 億 3,513 万 5,367 円(34.09%)増加し、28 億 9,145 万 639 円となっている。これは主に、企業債が 4 億 7,183 万 4,188 円(36.57%)、未払金が 1 億 7,953 万 3,112 円(21.19%)増加したことによるものである。

繰延収益を前年度と比較すると、次のとおりである。

<繰延収益の前年度比較>

(単位:円)

科 目	令和 5 年度	令和 4 年度	増 減
長 期 前 受 金	41,331,036,856	33,299,563,845	8,031,473,011
長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△12,212,800,598	△10,931,201,085	△1,281,599,513
計	29,118,236,258	22,368,362,760	6,749,873,498

繰延収益は、前年度に比べ 67 億 4,987 万 3,498 円(30.18%)増加し、291 億 1,823 万 6,258 円となっている。長期前受金は前年度に比べ 80 億 3,147 万 3,011 円(24.12%)増加しており、その主な要因は、国府補助金長期前受金が増加したことによるものである。長期前受金収益化累計額は、前年度に比べ 12 億 8,159 万 9,513 円(11.72%)減少している。

(3) 資本金

資本金を前年度と比較すると、次のとおりである。

<資本金の前年度比較>

(単位:円)

科 目	令和 5 年度	令和 4 年度	増 減
資 本 金	8,576,413,464	5,444,113,847	3,132,299,617
自己資本金	8,576,413,464	5,444,113,847	3,132,299,617
固有資本金	7,846,413,464	5,094,113,847	2,752,299,617
組入資本金	730,000,000	350,000,000	380,000,000

資本金は、前年度に比べ 31 億 3,229 万 9,617 円 (57.54%) 増加し、85 億 7,641 万 3,464 円となっている。これは、農業集落排水施設事業の法適用に伴う引継ぎ等により固有資本金が 27 億 5,229 万 9,617 円 (54.03%) 増加し、組入資本金については、未処分利益剰余金からの組み入れにより 3 億 8,000 万円 (108.57%) 増加したことによるものである。

(4) 剰余金

剰余金を前年度と比較すると、次のとおりである。

<剰余金の前年度比較>

(単位:円)

科 目	令和 5 年度	令和 4 年度	増 減
剰 余 金	1,253,985,800	1,095,640,034	158,345,766
資本剰余金	271,578,755	83,789,644	187,789,111
受贈財産評価額	120,936,115	3,199,740	117,736,375
国府補助金	119,787,764	77,606,388	42,181,376
その他資本剰余金	30,854,876	2,983,516	27,871,360
利益剰余金	982,407,045	1,011,850,390	△29,443,345
減債積立金	291,850,390	355,416,451	△63,566,061
当年度未処分利益剰余金	690,556,655	656,433,939	34,122,716

剰余金は、前年度に比べ 1 億 5,834 万 5,766 円 (14.45%) 増加し、12 億 5,398 万 5,800 円となっている。これは、資本剰余金が 1 億 8,778 万 9,111 円 (224.12%) 増加し、利益剰余金は 2,944 万 3,345 円 (2.91%) 減少したことによるものである。

5 キャッシュ・フローについて

＜キャッシュ・フローの状況＞

(単位:円)

区 分	金 額
A 資金期首残高	1,094,318,490
① 業務活動によるキャッシュ・フロー	1,645,902,217
② 投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,404,663,576
③ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△162,049,647
B 資金増減額 (①+②+③)	79,188,994
C 資金期末残高 (A+B)	1,173,507,484

キャッシュ・フロー計算書の資金期末残高は、貸借対照表における流動資産の現金預金の額と一致している。

6 む す び

令和5年度の下水道事業会計は、旧行積長尾地区農業集落排水施設の公共下水道への施設統合や農業集落排水施設事業の地方公営企業法の全部適用(以下、「法適用」という。)により、経営統合された影響で決算規模が拡大し、総収益が46億4,761万7,283円、総費用は42億9,706万628円となり、平成28年度以降8年連続の黒字決算3億5,055万6,655円の当年度純利益を計上した。

業務実績をみると、供用開始区域内人口は7万1,247人となり、前年度に比べ6,782人(10.52%)増加している。同区域内の水洗化人口は、6,472人(10.16%)増の7万153人となったが、水洗化率は前年度比0.32ポイント減の98.46%となった。年間総処理水量は1,957万3,146m³で、前年度に比べ163万147m³(9.09%)増加し、年間有収水量は1,285万6,233m³で前年度と比較し40万6,858m³(3.27%)増加している。

施設整備関係においては、市街地の浸水対策として雨水排水路新設工事、地震対策としてポンプ場及び水管橋の耐震化工事のほか、福知山終末処理場設備の更新工事、福知山処理区マンホール鉄蓋更新工事など老朽化した設備の更新工事を行っている。

経営状況については、前年度と比較し、総収益は9億3,192万2,300円(25.08%)増加し、総費用も8億5,779万9,584円(24.94%)増加している。収益増の主な要因は、営業収益では下水道使用料が前年度に比べ1億1,101万6,716円(6.24%)増加し、営業外収益では他会計負担金が前年度に比べ3億6,823万5,788円(138.64%)増加、他会計補助金が前年度に比べ1億4,496万5,255円(130.37%)増加したことによるものである。

一方、費用増の主な要因は、農業集落排水施設事業の法適用により減価償却費や処理場費などが増加したことによるものである。

汚水処理水量1m³当たりの収支でみると、使用料単価は147.01円で前年度に比較し4.11円増加し、汚水処理原価は146.94円で前年度に比べ11.30円増加している。1m³当たりの利益は前年度より7.19円減少したものの、使用料単価が汚水処理原価を僅かに上回り、1m³当たり0.07円の利益を生んでいる。

消滅時効に伴う下水道使用料の不納欠損処分は、148人、587件、294万1,849円で、前年度に比べ25人、138件、金額では220万2,520円の増加となっている。不納欠損の理由は、生活困窮、破産等、無財産によるものであり法令に基づいた不納欠損処分が行われているが、今後とも負担の公平性を確保するため、債権管理の適正を期するとともに、新たな滞納者を発生させない早期徴収体制の強化を講じるなど、収入の確保に努めることが必要である。

次に経営分析から見た経営の状況は以下のとおりである。

- ① 流動比率については、一年間の支払い能力を示し安全性を判断する指標であり、100%以上であることが必要であるとされている。本年度は、前年度に比べ3.68ポイント低下し50.69%と

なっている。

- ② 固定資産回転率については、固定資産がどの程度経営活動に有効活用されたかを判断する指標として大きいほど良いとされている。本年度は、前年度に比べ 0.005 回減少し 0.046 回となっている。
- ③ 固定長期適合率は、固定資産が資本の範囲内で調達されているかを示すもので、100%以下が健全とされている。本年度は、前年度に比べ 0.28 ポイント増加し 102.47%となっている。
- ④ 経費回収率は、汚水処理に係る費用が使用料でどの程度賄われているかを示すものであり、100%以上が求められている。下水道経営は、経費の負担区分を踏まえ汚水処理に係る費用については使用料で賄うことが基本原則とされている。本年度は、前年度に比べ 5.30 ポイント低下し 100.05%となっている。

(参考資料)

① 流動比率	$= \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	令和 5 年度	令和 4 年度
		50.69%	54.37%
② 固定資産 回転率	$= \frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期末固定資産} + \text{期首固定資産}) \div 2}$	令和 5 年度	令和 4 年度
		0.046回	0.051回
③ 固定長期 適合率	$= \frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$ (自己資本 = 自己資本金 + 剰余金)	令和 5 年度	令和 4 年度
		102.47%	102.19%
④ 経費回収率 (維持管理費)	$= \frac{\text{使用料収入}}{\text{汚水処理費}} \times 100$	令和 5 年度	令和 4 年度
		100.05%	105.35%

当年度の下水道事業は、管渠、ポンプ場、処理場など施設の適正な維持管理や浸水対策、地震対策及び老朽化した施設の更新事業が計画的に実施されている。

経営状況については、令和5年度からは農業集落排水施設事業の法適用により下水道事業に組み入れられ、経営分析に用いる数値が下振れしたところであるが、全体的に健全な経営が維持されているものと認められる。

しかしながら、今後、人口減少に伴う下水道使用料の減少や管渠・ポンプ施設などの老朽化による施設の更新経費、また耐震化をはじめ防災・減災を目的とした施設整備に係る費用の増加や光熱費の高止まりが見込まれるなど、厳しい経営環境に変わりはない。

このような中で、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水施設事業で構成される下水道事業会計は、それぞれの現状と今後の情勢を的確に見据えつつ、福知山市下水道

ビジョンに基づき、ストックマネジメントの推進による計画的で着実な施設更新と維持管理を行うとともに、引き続き収入確保や費用抑制の取り組みを推進し、安心・安全を未来へつなぐ下水道をめざして、さらに下水道事業経営戦略により、総合的な財政マネジメントの向上を図り、経営基盤の強化に努められたい。

最後に、下水道は市民に衛生的で安心・安全かつ快適な暮らしを届けるために欠かすことのできない重要な基幹的インフラである。今後とも、安心・安全な下水道サービスが将来にわたって安定的に提供されるとともに、災害に強い下水道の基盤整備が一層進むことを望むものである。

1 損益計算書構成並びにすう勢比率表

(注) すう勢比率は、令和3年度を100%とする。

借				方				貸				方			
科 目	金 額	構 成 比 率		す う 勢 比 率	金 額	構 成 比 率		科 目	金 額	構 成 比 率		す う 勢 比 率	金 額	構 成 比 率	
		令和5年度	令和4年度			令和5年度	令和4年度			令和5年度	令和4年度			令和5年度	令和4年度
1 営 業 費 用	3,982,376,806	92.68	92.45	132.17	105.53	132.17	105.53	1 営 業 収 益	2,418,312,559	52.03	62.30	106.62	102.06	106.62	102.06
(1) 管 渠 費	158,197,832	3.68	3.10	132.08	88.97	132.08	88.97	(1) 下 水 道 使 用 料	1,889,983,041	40.67	47.88	106.88	100.60	106.88	100.60
(2) ポ ン プ 場 費	164,427,869	3.83	4.61	110.65	106.78	110.65	106.78	(2) 負 担 金	526,819,618	11.34	14.38	105.71	107.21	105.71	107.21
(3) 処 理 場 費	970,478,169	22.58	22.66	142.30	114.27	142.30	114.27	(3) そ の 他 営 業 収 益	1,509,900	0.03	0.04	97.05	103.25	97.05	103.25
(4) 業 務 費	71,723,492	1.67	2.03	105.04	102.13	105.04	102.13	2 営 業 外 収 益	2,229,027,554	47.96	37.70	165.20	103.82	165.20	103.82
(5) 総 係 費	86,933,187	2.02	2.43	103.67	99.79	103.67	99.79	受 取 利 息	686,884	0.01	0.01	234.46	176.68	234.46	176.68
(6) 減 価 償 却 費	2,522,263,652	58.70	55.87	132.93	101.27	132.93	101.27	(2) 他 会 計 負 担 金	633,836,607	13.64	7.15	213.39	89.42	213.39	89.42
(7) 資 産 減 耗 費	8,352,605	0.19	1.75	63.77	460.31	63.77	460.31	(3) 他 会 計 補 助 金	256,160,595	5.51	2.99	426.93	185.33	426.93	185.33
2 営 業 外 費 用	311,977,726	7.26	7.55	122.05	101.52	122.05	101.52	(4) 補 助 金	2,678,570	0.06	0.04	176.66	90.00	176.66	90.00
(1) 支 払 利 息	244,709,781	5.69	6.07	107.62	91.85	107.62	91.85	(5) 長 期 前 受 金 戻 入	1,307,522,680	28.13	27.48	132.95	103.83	132.95	103.83
(2) 雑 支 出	67,267,945	1.57	1.47	238.22	179.39	238.22	179.39	(6) 雑 収 益	28,142,218	0.61	0.03	404.67	15.82	404.67	15.82
3 特 別 損 失	2,706,096	0.06	-	皆 増	-	皆 増	-	3 特 別 利 益	277,170	0.01	-	皆 増	-	皆 増	-
(1) その他特別損失	2,706,096	0.06	-	皆 増	-	皆 増	-	(1) 固 定 資 産 売 却 益	277,170	0.01	-	皆 増	-	皆 増	-
小 計	4,297,060,628	100.00	100.00	131.46	105.22	131.46	105.22								
当 年 度 純 利 益	350,556,655	-	-	100.51	79.26	100.51	79.26								
合 計	4,647,617,283	-	-	128.48	102.72	128.48	102.72	合 計	4,647,617,283	100.00	100.00	128.48	102.72	128.48	102.72

2 貸借対照表構成並びにすう勢比率表

(注) すう勢比率は、令和3年度を100%とする。

借				方				貸				方			
科	目	金 額	構 成 比 率		す う 勢 比 率		科	目	金 額	構 成 比 率		す う 勢 比 率			
			令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度				令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度		
1	固 定 資 産	59,128,276,627	97.58	97.51	130.17	100.91	1	固 定 負 債	18,753,992,157	30.95	33.92	115.15	97.91		
	(1) 有形固定資産	59,075,040,064	97.49	97.40	130.05	100.80		(1) 企 業 債	18,753,992,157	30.95	33.92	115.15	97.91		
	(2) 無形固定資産	2,970,224	0.00	0.00	1,019.27	92.93	2	流 動 負 債	2,891,450,639	4.77	4.59	145.53	108.53		
	(3) 投資その他の資産	50,266,339	0.08	0.11	3,023.47	3,017.84	(1)	企 業 債	1,762,217,444	2.91	2.74	142.04	104.01		
2	流 動 資 産	1,465,801,691	2.42	2.49	127.84	102.26	(2)	未 払 金	1,026,881,903	1.69	1.80	141.16	116.48		
	(1) 現 金 預 金	1,173,507,484	1.94	2.14	121.33	103.95	(3)	預 り 金	81,788,616	0.13	0.00	4,096.09	3.52		
	(2) 未 収 金	280,506,525	0.46	0.34	165.08	93.75	(4)	引 当 金	19,770,566	0.03	0.04	120.19	112.54		
	貸倒引当金	△ 3,636,145	△ 0.01	△ 0.01	-	-	(5)	その他流動負債	792,110	0.00	-	247.63	-		
	(3) 貯 蔵 品	13,559,321	0.02	0.02	133.45	100.59	3	繰 延 収 益	29,118,236,258	48.05	47.58	130.95	100.59		
	(4) 前 払 金	1,000,000	0.00	0.00	100.00	100.00	(1)	長期前受金	41,331,036,856	68.21	70.84	128.26	103.33		
	(5) その他流動資産	864,506	0.00	-	270.26	-	(2)	長期前受金 収益化累計額	△12,212,800,598	△20.16	△23.25	-	-		
							4	資 本 金	8,576,413,464	14.15	11.58	173.79	110.32		
							(1)	自己資本金	8,576,413,464	14.15	11.58	173.79	110.32		
							5	剰 余 金	1,253,985,800	2.07	2.33	111.21	97.17		
							(1)	資本剰余金	271,578,755	0.45	0.18	376.34	116.11		
							(2)	利益剰余金	982,407,045	1.62	2.15	93.08	95.87		
資 産 合 計		60,594,078,318	100.00	100.00	130.11	100.94		負債資本合計	60,594,078,318	100.00	100.00	130.11	100.94		

3 企業債償還予定表

年 度	区 分	元 金	利 子	計
令和6年度		1,762,217,444	231,058,140	1,993,275,584
令和7年度		1,713,741,580	203,586,007	1,917,327,587
令和8年度		1,603,022,566	178,912,054	1,781,934,620
令和9年度		1,531,664,424	156,775,367	1,688,439,791
令和10年度		1,390,416,661	136,746,824	1,527,163,485
令和11年度		1,246,891,327	119,405,355	1,366,296,682
令和12年度		1,069,429,778	104,506,069	1,173,935,847
令和13年度		957,232,571	92,365,258	1,049,597,829
令和14年度		870,409,941	81,789,611	952,199,552
令和15年度		783,151,050	72,562,164	855,713,214
令和16年度～令和35年度		7,588,032,259	448,087,224	8,036,119,483
合 計		20,516,209,601	1,825,794,073	22,342,003,674

福知山市病院事業会計

病 院 事 業

1 業務実績

令和5年度の市立福知山市民病院の年間延入院患者数は、10 万 8,962 人で前年度に比べ 3,580 人(3.18%)減少したが、予算に定められた業務の予定量(以下「予定量」という。)における年間延入院患者数 10 万 6,945 人を 2,017 人上回っている。また、1 日の平均入院患者数については、297.71 人で前年度に比べ 10.62 人減少したが、予定量 293.0 人に対して 4.71 人上回っている。大江分院の年間延入院患者数は、1 万 6,296 人で前年度に比べ 465 人(2.77%)減少し、予定量 1 万 7,885 人に対しても 1,589 人下回っている。また、1 日の平均入院患者数については、44.52 人で前年度に比べ 1.40 人減少し、予定量 49.0 人に対しても 4.48 人下回っている。

市民病院の年間延外来患者数は、23 万 7,120 人で前年度に比べ 3,271 人(1.36%)減少したが、予定量 23 万 2,794 人に対しては 4,326 人上回っている。また、1 日の平均外来患者数は、975.80 人で前年度に比べ 13.46 人減少したが、予定量 958.0 人に対しては 17.80 人上回っている。大江分院の年間延外来患者数は、1 万 4,631 人で前年度に比べ 87 人(0.59%)減少したが、予定量 1 万 3,365 人に対しては 1,266 人上回っている。また、1 日平均外来患者数は、60.21 人で、前年度に比べ 0.36 人減少したが、予定量 55.0 人に対しては 5.21 人上回っている。

患者 1 人 1 日当たりの診療収益は、入院で市民病院が 7 万 8,655.08 円、大江分院が 2 万 5,849.28 円、外来で市民病院が 2 万 3,029.63 円、大江分院が 8,431.75 円、入院と外来を合わせた全体では、市民病院が 4 万 1,098.72 円、大江分院が 1 万 7,636.45 円となっている。また、患者 1 人 1 日当たりの医業収益は、市民病院が 4 万 2,139.30 円、大江分院が 1 万 8,153.75 円であり、その一方で患者 1 人 1 日当たりの医業費用は、市民病院が 4 万 1,543.63 円、大江分院が 2 万 215.50 円となっており、その損益は、市民病院が 595.67 円の利益、大江分院が 2,061.75 円の損失となっている。

業務実績を前年度と比較すると次のとおりである。

〈業務実績の前年度比較〉

項 目			令和5年度	令和4年度	増減	摘 要	
総 世 帯 数 (世帯)			36,712	36,623	89	年度末現在	
総 人 口 (人)			74,704	75,471	△767	〃	
病 床 数 (床)		市民病院	354	354	0	一般344 結核6 感染症4	
		大江分院	52	52	0	療養28 地域包括ケア24	
年間延病床数 (床)		市民病院	129,564	129,210	354	354床×366日	
		大江分院	19,032	18,980	52	52床×366日	
患 者 数	入院	年間 (人)	市民病院	108,962	112,542	△3,580	令和5年度予算に定めた業務予定量 106,945人
			大江分院	16,296	16,761	△465	〃 17,885人
		1 日 平均 (人)	市民病院	297.71	308.33	△10.62	〃 293.0人
			大江分院	44.52	45.92	△1.40	〃 49.0人
	外来	年間 (人) (〇 ち人間ドック等)	市民病院	237,120 (10,644)	240,391 (11,301)	△3,271 (△657)	〃 232,794人 診療日数 243日
			大江分院	14,631 (91)	14,718 (64)	△87 (27)	〃 13,365人 診療日数 243日
		1 日 平均 (人)	市民病院	975.80	989.26	△13.46	〃 958.0人
			大江分院	60.21	60.57	△0.36	〃 55.0人
	計	年計 (人)	市民病院	346,082	352,933	△6,851	
			大江分院	30,927	31,479	△552	
病 床 利 用 率 (%)		市民病院	84.10	87.10	△3.00	$\frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延病床数}} \times 100$	
		大江分院	85.62	88.31	△2.69		
職 員 数 (人)		市民病院	791	774	17	年度末現在	
		大江分院	65	66	△1		
患者1人1日 当たり 診療収益		入院 (円)	市民病院	78,655.08	74,813.21	3,841.87	$\frac{\text{入院収益}}{\text{年間延入院患者数}}$
			大江分院	25,849.28	25,157.96	691.32	
		外来 (円)	市民病院	23,029.63	21,520.86	1,508.77	$\frac{\text{外来収益}}{\text{年間延外来患者数}}$ (注)
			大江分院	8,431.75	8,416.46	15.29	
		入院・ 外来 (円)	市民病院	41,098.72	39,076.67	2,022.05	$\frac{\text{入院外来収益}}{\text{年間延入院外来患者数}}$ (注)
			大江分院	17,636.45	17,348.63	287.82	
患者1人1日当たり 医業収益 (円)		市民病院	42,139.30	40,099.79	2,039.51	$\frac{\text{医業収益}}{\text{年間延入院外来患者数}}$	
		大江分院	18,153.75	17,910.41	243.34		
患者1人1日当たり 医業費用 (円)		市民病院	41,543.63	40,433.52	1,110.11	$\frac{\text{医業費用}}{\text{年間延入院外来患者数}}$	
		大江分院	20,215.50	19,402.09	813.41		

(注) 患者1人1日当たり診療収益における年間延外来患者数は人間ドック等検診者を除く。

(1)患者数の状況

① 入院患者数の状況

〈診療科別入院患者数の年度別比較〉

〔市民病院〕

(単位:人・%)

診 療 科	令和5年度 (診療日数366日)			令和4年度 (診療日数365日)			令和3年度 (診療日数365日)		
	延患者数	1日平均 患者数	構成 比率	延患者数	1日平均 患者数	構成 比率	延患者数	1日平均 患者数	構成 比率
内 科	7,755	21.19	7.12	7,211	19.76	6.41	7,398	20.27	6.56
呼吸器内科	4,803	13.12	4.41	4,350	11.92	3.87	5,010	13.73	4.44
消化器内科	8,797	24.04	8.07	9,458	25.91	8.40	10,164	27.85	9.01
循環器内科	6,960	19.02	6.39	7,136	19.55	6.34	7,803	21.38	6.92
血 液 内 科	12,653	34.57	11.61	12,583	34.47	11.18	11,987	32.84	10.62
腫 瘍 内 科	6,878	18.79	6.31	7,992	21.90	7.10	9,113	24.97	8.08
腎 臓 内 科	1,151	3.14	1.06	771	2.11	0.69	1,090	2.99	0.97
糖尿病内科	738	2.02	0.68	752	2.06	0.67	1,088	2.98	0.96
小 児 科	3,120	8.52	2.86	2,677	7.33	2.38	2,690	7.37	2.38
外 科	8,492	23.20	7.79	6,829	18.71	6.07	6,467	17.72	5.73
整 形 外 科	15,102	41.26	13.86	16,939	46.41	15.05	13,831	37.89	12.26
形 成 外 科	0	－	－	374	1.02	0.33	389	1.07	0.34
脳神経外科	6,740	18.42	6.19	6,649	18.22	5.91	6,490	17.78	5.75
小 児 外 科	77	0.21	0.07	35	0.10	0.03	94	0.26	0.08
皮 膚 科	1,072	2.93	0.98	848	2.32	0.75	1,823	4.99	1.62
泌 尿 器 科	3,732	10.20	3.43	3,817	10.46	3.39	3,283	8.99	2.91
産 婦 人 科	3,014	8.23	2.77	4,162	11.40	3.70	4,756	13.03	4.22
眼 科	1,003	2.74	0.92	1,133	3.10	1.01	756	2.07	0.67
耳鼻いんこう科	2,215	6.05	2.03	2,466	6.76	2.19	1,909	5.23	1.69
放 射 線 科	56	0.15	0.05	17	0.05	0.02	41	0.11	0.04
リハビリテーション科	14,390	39.32	13.21	15,034	41.19	13.36	15,810	43.32	14.01
救 急 科	214	0.58	0.20	1,309	3.59	1.16	842	2.31	0.75
計	108,962	297.71	100.00	112,542	308.33	100.00	112,834	309.13	100.00

〔大江分院〕

(単位:人・%)

診 療 科	令和5年度 (診療日数366日)			令和4年度 (診療日数365日)			令和3年度 (診療日数365日)		
	延患者数	1日平均 患者数	構成 比率	延患者数	1日平均 患者数	構成 比率	延患者数	1日平均 患者数	構成 比率
内 科	16,296	44.52	100.00	16,761	45.92	100.00	19,793	54.23	100.00
計	16,296	44.52	100.00	16,761	45.92	100.00	19,793	54.23	100.00

② 外来患者数の状況

〈診療科別外来患者数の年度別比較〉

〔市民病院〕

(単位:人・%)

診療科	令和5年度 (診療日数243日)			令和4年度 (診療日数243日)			令和3年度 (診療日数242日)		
	延患者数	1日平均 患者数	構成 比率	延患者数	1日平均 患者数	構成 比率	延患者数	1日平均 患者数	構成 比率
内科	80,441	331.03	33.92	83,081	341.90	34.56	80,928	334.41	34.23
精神神経科	7,725	31.79	3.26	8,043	33.10	3.35	8,279	34.21	3.50
脳神経内科	4,332	17.83	1.83	4,202	17.29	1.75	4,237	17.51	1.79
小児科	14,776	60.81	6.23	14,813	60.96	6.16	13,864	57.29	5.86
外科	13,679	56.29	5.77	12,868	52.95	5.35	13,314	55.02	5.63
整形外科	27,380	112.67	11.55	25,924	106.68	10.78	25,442	105.13	10.76
形成外科	923	3.80	0.39	1,928	7.93	0.80	1,908	7.88	0.81
脳神経外科	5,003	20.59	2.11	4,980	20.49	2.07	5,085	21.01	2.15
心臓血管外科	406	1.67	0.17	386	1.59	0.16	282	1.17	0.12
小児外科	1,019	4.19	0.43	1,042	4.29	0.43	1,140	4.71	0.48
皮膚科	10,170	41.85	4.29	10,085	41.50	4.20	10,158	41.98	4.30
泌尿器科	27,498	113.16	11.60	27,858	114.64	11.59	27,529	113.76	11.65
産婦人科	11,589	47.69	4.89	12,546	51.63	5.22	13,189	54.50	5.58
眼科	14,936	61.47	6.30	16,457	67.72	6.85	14,704	60.76	6.22
耳鼻いんこう科	11,029	45.39	4.65	10,595	43.60	4.41	10,892	45.01	4.61
放射線科	6,214	25.57	2.62	5,583	22.98	2.32	5,439	22.48	2.30
計	237,120	975.80	100.00	240,391	989.26	100.00	236,390	976.82	100.00

〔大江分院〕

診療科	令和5年度 (診療日数243日)			令和4年度 (診療日数243日)			令和3年度 (診療日数242日)		
	延患者数	1日平均 患者数	構成 比率	延患者数	1日平均 患者数	構成 比率	延患者数	1日平均 患者数	構成 比率
内科	13,815	56.85	94.42	13,829	56.91	93.96	13,386	55.31	93.65
小児科	74	0.30	0.51	96	0.40	0.65	54	0.22	0.38
リハビリテーション科	742	3.05	5.07	793	3.26	5.39	853	3.52	5.97
計	14,631	60.21	100.00	14,718	60.57	100.00	14,293	59.06	100.00

市民病院の延入院患者数で増加した主な診療科は、外科、内科、呼吸器内科、小児科で、減少した主な診療科は、整形外科、産婦人科、腫瘍内科、救急科である。延外来患者数で増加した主な診療科は、整形外科、外科、放射線科、耳鼻いんこう科で、減少した主な診療科は、内科、眼科、形成外科、産婦人科である。

大江分院については、内科は延入院患者数、延外来患者数のいずれも減少し、小児科とリハビリテーション科の延外来患者数も減少している。

2 予算執行状況について(消費税及び地方消費税を含む。)

(1) 収益的収支

事業収益について、予算額に対する決算額の状況は、次のとおりである。

〈収益的収入〉

(単位:円・%)

科 目	予 算 額			決 算 額			予算額に対する 決算割合	
		構成比率		うち仮受消費税 及び地方消費税)	構成比率		5年度	4年度
		5年度	4年度		5年度	4年度		
事 業 収 益	16,447,933,000	100.00	100.00	16,578,418,916	100.00	100.00	100.79	104.36
市民病院事業収益	15,719,555,000	95.57	95.82	15,871,926,935	95.74	95.62	100.97	104.14
医 業 収 益	14,515,238,000	88.25	87.02	14,634,852,071 (51,200,517)	88.28	85.83	100.82	102.94
医 業 外 収 益	950,085,000	5.78	8.10	982,488,800 (2,530,443)	5.93	9.13	103.41	117.61
看護学校収益	86,214,000	0.52	0.56	86,567,690 (71,407)	0.52	0.52	100.41	97.01
特 別 利 益	168,018,000	1.02	0.15	168,018,374	1.01	0.15	100.00	100.00
大江分院事業収益	728,378,000	4.43	4.18	706,491,981	4.26	4.38	97.00	109.41
医 業 収 益	576,033,000	3.50	3.21	562,543,990 (1,102,876)	3.39	3.41	97.66	110.93
医 業 外 収 益	121,088,000	0.74	0.72	111,443,008 (324,744)	0.67	0.73	92.03	105.63
訪問看護収益	26,640,000	0.16	0.17	27,483,067 (6,400)	0.17	0.17	103.16	100.65
特 別 利 益	4,617,000	0.03	0.07	5,021,916 (36,730)	0.03	0.07	108.77	100.00

予算額に対する決算割合は、市民病院事業収益では 100.97%で、前年度に比べ 3.17 ポイント下回っており、大江分院事業収益では 97.00%で、前年度に比べ 12.41 ポイント下回っている。病院事業収益全体では 100.79%となっており、前年度に比べて 3.57 ポイント下回っている。

事業費用について、予算額に対する決算額の状況は、次のとおりである。

〈収益的支出〉

(単位:円・%)

科 目	予 算 額	構成比率		決 算 額 (うち仮払消費税 及び地方消費税)	構成比率		予算額に対する 決算割合	
		5年度	4年度		5年度	4年度	5年度	4年度
事 業 費 用	17,075,491,000	100.00	100.00	16,227,037,980	100.00	100.00	95.03	97.55
市民病院事業費用	16,312,507,000	95.53	95.17	15,535,739,476	95.74	95.85	95.24	98.25
医 業 費 用	15,529,483,000	90.95	90.90	14,790,343,461 (412,839,482)	91.15	91.61	95.24	98.31
医 業 外 費 用	570,074,000	3.34	3.20	540,230,306 (339,052)	3.33	3.26	94.76	99.44
看護学校費用	97,714,000	0.57	0.61	92,403,237 (946,997)	0.57	0.58	94.56	93.59
特 別 損 失	113,036,000	0.66	0.45	112,762,472	0.69	0.39	99.76	85.76
予 備 費	2,200,000	0.01	0.01	0	-	-	-	-
大江分院事業費用	762,984,000	4.47	4.83	691,298,504	4.26	4.15	90.60	83.83
医 業 費 用	706,106,000	4.14	4.55	637,287,099 (12,082,244)	3.93	3.88	90.25	83.28
医 業 外 費 用	5,557,000	0.03	0.04	5,027,062 (866)	0.03	0.04	90.46	99.96
訪問看護費用	40,343,000	0.24	0.24	39,174,770 (205,784)	0.24	0.23	97.10	94.47
特 別 損 失	9,878,000	0.06	0.01	9,809,573	0.06	0.01	99.31	74.81
予 備 費	1,100,000	0.01	0.01	0	-	-	-	-

予算額に対する決算割合は、市民病院事業費用は 95.24%で、前年度に比べ 3.01 ポイント下回っており、大江分院事業費用は 90.60%で前年度に比べ 6.77 ポイント上回っている。病院事業費用全体では 95.03%で前年度に比べ 2.52 ポイント下回っている。

(2) 資本的収支

資本的収支の予算額に対する決算額の状況は、次のとおりである。

〈資本的収支〉

(単位:円・%)

科 目	予 算 額 (うち前年度 予算繰越額)	構 成 比 率		決 算 額 (うち仮受・仮払消費 税及び地方消費税)	構 成 比 率		予算額に対する 決算割合	
		5年度	4年度		5年度	4年度	5年度	4年度
市 民 病 院 収 入	2,043,694,000	100.00	100.00	1,905,937,000	100.00	100.00	93.26	84.10
企 業 債	1,467,000,000	71.78	52.36	1,223,700,000	64.20	46.63	83.42	74.89
他 会 計 負 担 金	576,694,000	28.22	46.22	578,127,000	30.33	50.78	100.25	92.40
補 助 金	0	-	1.42	4,110,000	0.22	2.59	-	152.99
寄 付 金	0	-	-	100,000,000	5.25	-	-	-
市 民 病 院 支 出	3,108,794,000 (748,000)	100.00	100.00	2,721,281,650	100.00	100.00	87.53	87.34
建 設 改 良 費	2,211,792,000 (748,000)	71.15	50.75	1,824,280,078 (129,429,108)	67.04	43.61	82.48	75.05
企 業 債 償 還 金	897,002,000	28.85	49.25	897,001,572	32.96	56.39	100.00	100.00
市民病院収支不足額	△1,065,100,000 (△748,000)	-	-	△815,344,650	-	-	76.55	95.05
大 江 分 院 収 入	104,766,000	100.00	100.00	97,123,970	100.00	100.00	92.71	100.08
企 業 債	70,000,000	66.82	-	61,500,000	63.32	-	87.86	-
他 会 計 負 担 金	34,766,000	33.18	100.00	35,588,000	36.64	100.00	102.36	100.08
固定資産売却代金	0	-	-	35,970 (3,270)	0.04	-	-	-
大 江 分 院 支 出	115,553,000	100.00	100.00	103,770,163	100.00	100.00	89.80	99.91
建 設 改 良 費	82,289,000	71.21	8.56	70,507,060 (6,401,198)	67.95	8.47	85.68	98.90
企 業 債 償 還 金	33,264,000	28.79	91.44	33,263,103	32.05	91.53	100.00	100.00
大江分院収支不足額	△10,787,000	-	-	△6,646,193	-	-	61.61	96.42
収 支 不 足 額 計	△1,075,887,000 (△748,000)	-	-	△821,990,843	-	-	76.40	95.06

【 補 て ん 財 源 】

市 民 病 院	損益勘定留保資金	1,056,868,000	99.23	99.24	810,875,745	99.45	99.54	76.72	95.34
	消費税及び地方消費税資本的収支調整額	8,232,000	0.77	0.76	4,468,905	0.55	0.46	54.29	57.67
	計	1,065,100,000	100.00	100.00	815,344,650	100.00	100.00	76.55	95.05
大 江 分 院	損益勘定留保資金	10,413,000	96.53	99.19	6,427,762	96.71	99.38	61.73	96.60
	消費税及び地方消費税資本的収支調整額	374,000	3.47	0.81	218,431	3.29	0.62	58.40	74.03
	計	10,787,000	100.00	100.00	6,646,193	100.00	100.00	61.61	96.42
計		1,075,887,000			821,990,843			76.40	95.06

市民病院の決算額における資本的収入額は19億593万7,000円、資本的支出額は27億2,128万1,650円で、収支不足額8億1,534万4,650円は、補てん財源の損益勘定留保資金8億1,087万5,745円と消費税及び地方消費税資本的収支調整額446万8,905円で補てんされている。

大江分院の決算額における資本的収入額は、9,712万3,970円、資本的支出額は1億377万163円で、収支不足額664万6,193円は、補てん財源の損益勘定留保資金642万7,762円と消費税及び地方消費税資本的収支調整額21万8,431円で補てんされている。

3 経営状況(損益収支)について(消費税及び地方消費税を除く。)

損益収支の状況を年度別に比較すると次のとおりである。

〈損益収支の年度別比較〉

〔市民病院〕

(単位:円・%)

区 分	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和5年度対令和4年度	
				比較増減	増減率
総 収 益	15,818,124,641	15,770,088,836	14,859,307,234	48,035,805	0.30
総 費 用	15,486,406,087	15,331,840,797	14,459,288,699	154,565,290	1.01
損 益	331,718,554	438,248,039	400,018,535	△106,529,485	△24.31

〔大江分院〕

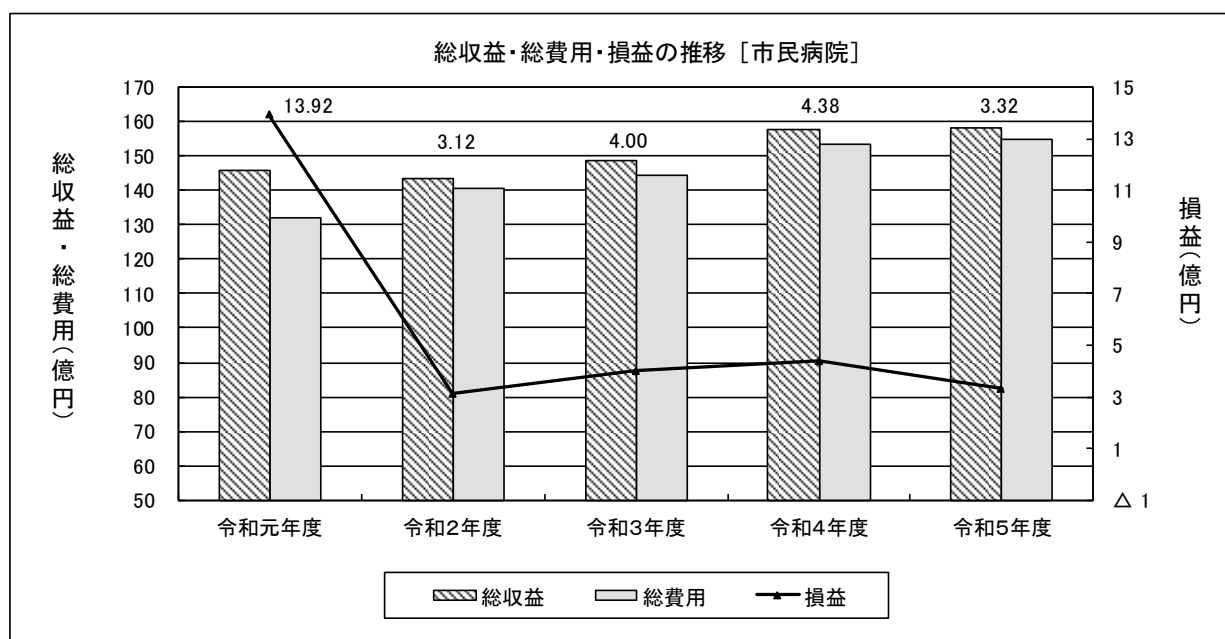
(単位:円・%)

区 分	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和5年度対令和4年度	
				比較増減	増減率
総 収 益	705,021,233	723,180,921	751,768,835	△18,159,688	△2.51
総 費 用	690,046,187	665,015,252	733,865,705	25,030,935	3.76
損 益	14,975,046	58,165,669	17,903,130	△43,190,623	△74.25

市民病院は、前年度に比べ総収益が4,803万5,805円(0.30%)増加したが、総費用が1億5,456万5,290円(1.01%)増加した結果、損益収支は前年度に比べ1億652万9,485円減少の3億3,171万8,554円の黒字となっている。

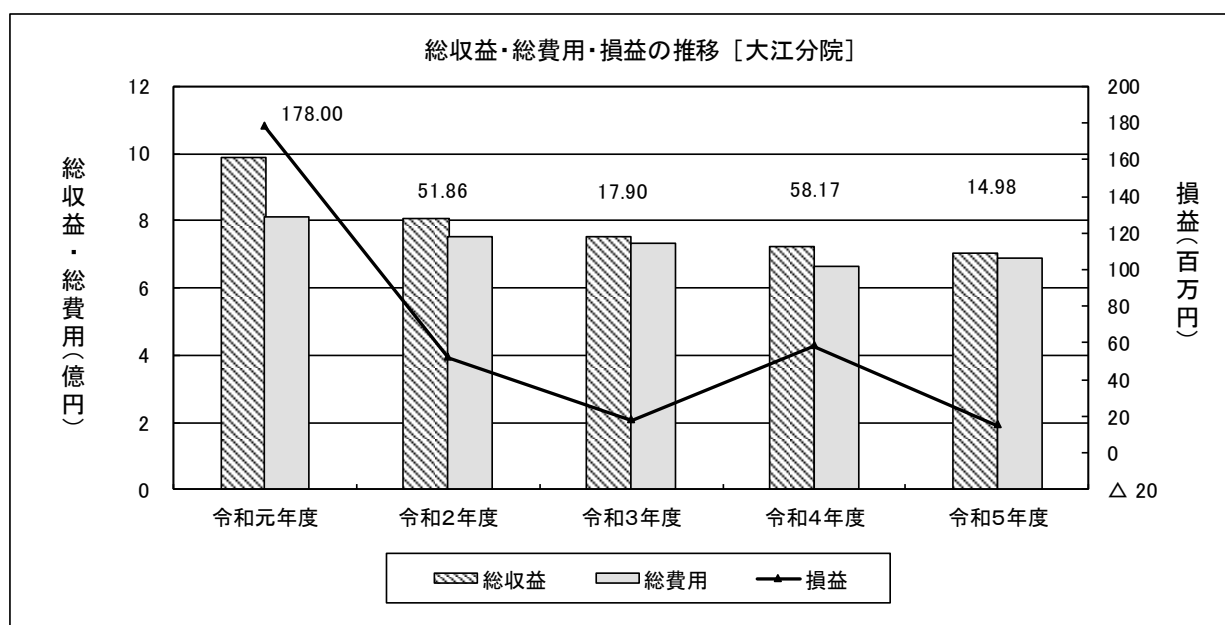
大江分院は、前年度に比べ総収益が1,815万9,688円(2.51%)減少し、総費用が2,503万935円(3.76%)増加した結果、損益収支は前年度に比べ4,319万623円減少し、1,497万5,046円の黒字となっている。

総収益、総費用及び損益の最近5か年の推移は次の図のとおりである。



市民病院と大江分院のいずれも令和元年度に総収益が大幅に増加しているが、その主要因は、会計基準の変更に伴う修正を令和元年度に行い、一般会計負担金のうち償却資産の財源となるもの（平成26～30年度分）を一括して特別利益（過年度損益修正益）として計上したことによるものである。

市民病院については、令和5年度では患者数の減少や新型コロナウイルス関連の補助金の減少による収入減の要因があったが、医療の高度化等により診療単価が上昇したため、総収益は増加している。その結果、平成22年度以降14年連続の黒字決算となっている。



大江分院については、患者数は減少したが診療単価が上昇したことにより、診療収入は前年度とほぼ同額を維持しており、令和5年度も黒字決算となっている。

事業費用を性質別に分類して、年度別に比較すると次のとおりである。

〈性質別に分類した事業費用の年度別比較〉

〔市民病院〕

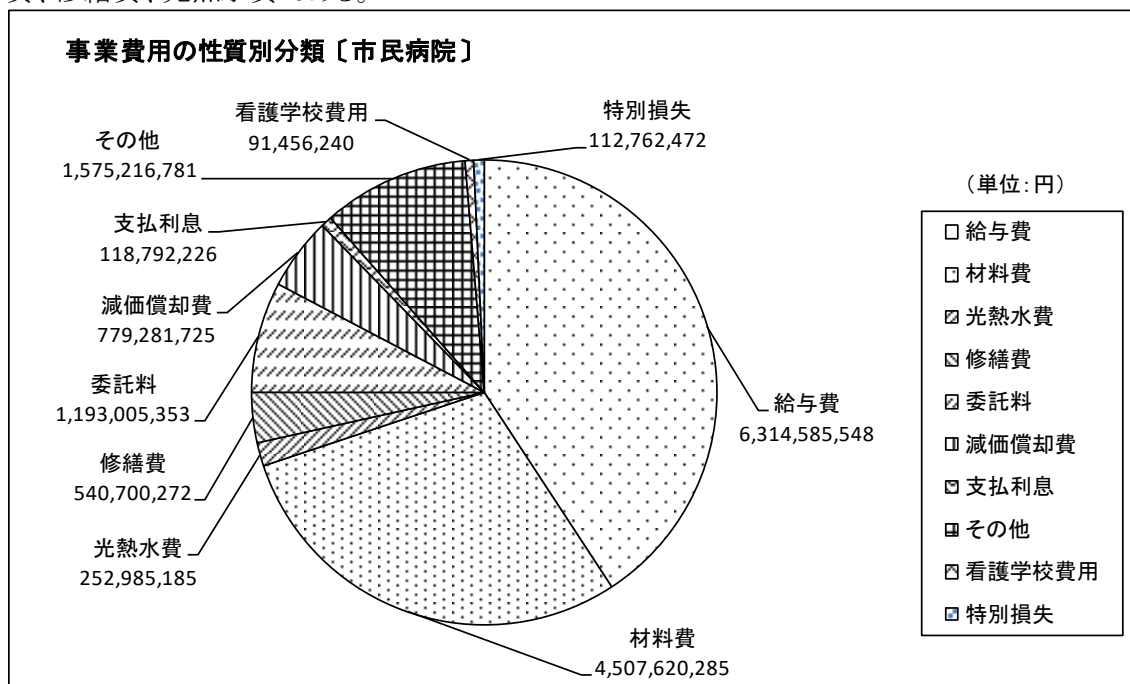
(単位:円・%)

性質別分類	令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和5年度対令和4年度	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率	比較増減	増減率
給 与 費	6,314,585,548	40.78	6,124,682,852	39.95	6,002,906,069	41.52	189,902,696	3.10
材 料 費	4,507,620,285	29.11	4,215,976,397	27.50	3,875,258,355	26.80	291,643,888	6.92
光 熱 水 費	252,985,185	1.63	323,585,266	2.11	211,676,611	1.46	△70,600,081	△21.82
修 繕 費	540,700,272	3.49	613,501,029	4.00	563,469,400	3.90	△72,800,757	△11.87
委 託 料	1,193,005,353	7.70	1,149,138,607	7.50	1,092,268,369	7.55	43,866,746	3.82
減価償却費	779,281,725	5.03	1,116,832,531	7.28	1,080,932,066	7.48	△337,550,806	△30.22
支 払 利 息	118,792,226	0.77	127,345,012	0.83	136,257,931	0.94	△8,552,786	△6.72
(うち企業債利息)	(118,792,226)	(0.77)	(127,345,012)	(0.83)	(136,257,931)	(0.94)	(△8,552,786)	(△6.72)
そ の 他	1,575,216,781	10.17	1,505,075,495	9.82	1,356,575,428	9.38	70,141,286	4.66
看護学校費用	91,456,240	0.59	92,656,855	0.60	83,843,935	0.58	△1,200,615	△1.30
(うち給与費)	(76,940,653)	(0.50)	(76,971,631)	(0.50)	(66,784,394)	(0.46)	(△30,978)	(△0.04)
特 別 損 失	112,762,472	0.73	63,046,753	0.41	56,100,535	0.39	49,715,719	78.86
計	15,486,406,087	100.00	15,331,840,797	100.00	14,459,288,699	100.00	154,565,290	1.01

(注) 給与費は、給料、手当等、報酬、法定福利費、退職給付費、賞与引当金繰入額、法定福利費引当金繰入額である。

市民病院の事業費用は、前年度に比べ1億5,456万5,290円(1.01%)増加している。

前年度に比べ増加した主なものは材料費、給与費、その他の費用であり、減少した主なものは減価償却費、修繕費、光熱水費である。



〔大江分院〕

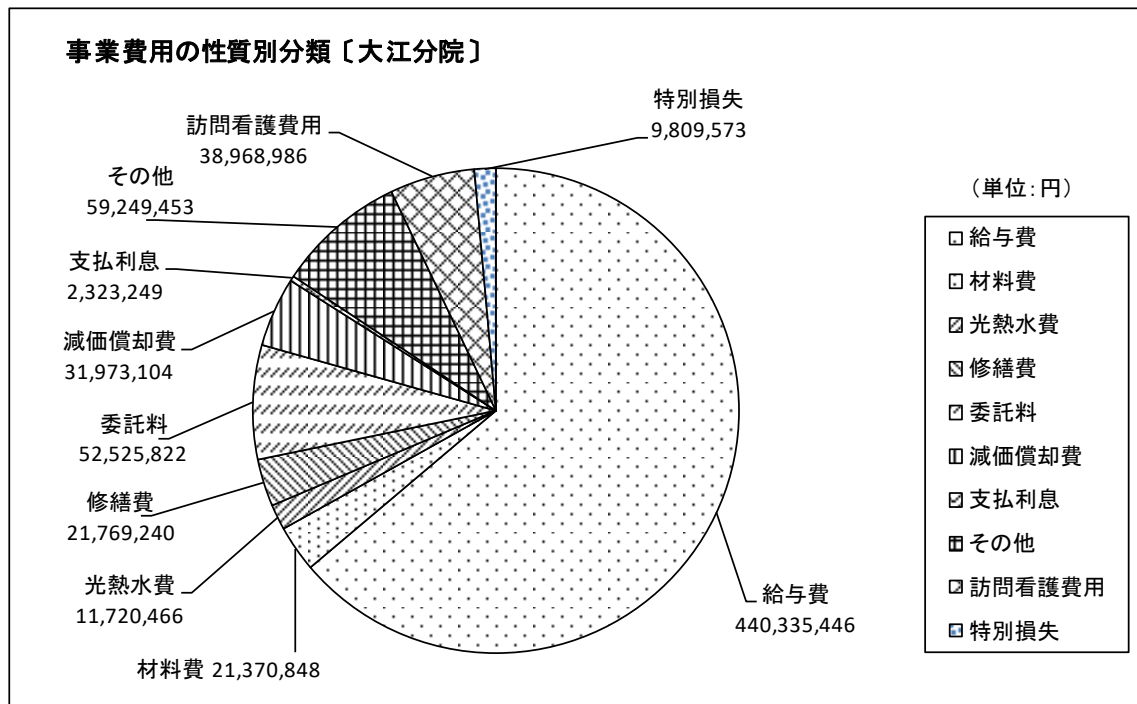
(単位:円・%)

性質別分類	令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和5年度対令和4年度	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率	比較増減	増減率
給 与 費	440,335,446	63.81	410,753,206	61.77	430,274,877	58.63	29,582,240	7.20
材 料 費	21,370,848	3.10	32,920,275	4.95	37,380,172	5.09	△11,549,427	△35.08
光 熱 水 費	11,720,466	1.70	14,455,875	2.17	12,808,114	1.75	△2,735,409	△18.92
修 繕 費	21,769,240	3.15	13,763,067	2.07	43,558,366	5.94	8,006,173	58.17
委 託 料	52,525,822	7.61	51,432,738	7.73	54,702,663	7.45	1,093,084	2.13
減価償却費	31,973,104	4.63	36,145,043	5.44	44,443,855	6.06	△4,171,939	△11.54
支 払 利 息	2,323,249	0.34	2,545,501	0.38	2,764,257	0.38	△222,252	△8.73
(うち企業債利息)	(2,323,249)	(0.34)	(2,545,501)	(0.38)	(2,764,257)	(0.38)	(△222,252)	(△8.73)
そ の 他	59,249,453	8.59	65,614,709	9.87	69,702,580	9.50	△6,365,256	△9.70
訪問看護費用	38,968,986	5.65	36,412,286	5.48	36,970,000	5.04	2,556,700	7.02
(うち給与費)	(36,660,106)	(5.31)	(34,126,811)	(5.13)	(34,534,654)	(4.71)	(2,533,295)	(7.42)
特 別 損 失	9,809,573	1.42	972,552	0.15	1,260,821	0.17	8,837,021	908.64
計	690,046,187	100.00	665,015,252	100.00	733,865,705	100.00	25,030,935	3.76

(注) 給与費は、給料、手当等、報酬、法定福利費、退職給付費、賞与引当金繰入額、法定福利費引当金繰入額である。

大江分院の事業費用は、前年度に比べ 2,503 万 935 円 (3.76%) 増加している。

前年度に比べ増加した主なものは給与費、特別損失、修繕費であり、減少した主なものは材料費、その他の費用、減価償却費である。



4 財政状況(貸借対照表)について

(1) 資 産

固定資産・流動資産を前年度と比較すると、次のとおりである。

〈資産の前年度比較〉

〔市民病院〕

(単位:円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減
固 定 資 産	15,344,673,808	14,452,407,045	892,266,763
有 形 固 定 資 産	14,618,197,117	14,171,776,766	446,420,351
投資その他の資産	726,476,691	280,630,279	445,846,412
流 動 資 産	9,942,522,464	9,926,850,375	15,672,089
現 金 預 金	7,555,536,171	7,356,535,061	199,001,110
未 収 金	2,353,776,792	2,531,589,934	△177,813,142
貸 倒 引 当 金	△5,594,629	△3,623,254	△1,971,375
貯 蔵 品	38,224,630	40,996,934	△2,772,304
前 払 費 用	579,500	1,041,700	△462,200
そ の 他 流 動 資 産	-	310,000	△310,000
資 産 合 計	25,287,196,272	24,379,257,420	907,938,852

〔大江分院〕

(単位:円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減
固 定 資 産	754,751,472	727,331,354	27,420,118
有 形 固 定 資 産	728,851,034	705,654,297	23,196,737
投資その他の資産	25,900,438	21,677,057	4,223,381
流 動 資 産	478,207,282	433,979,912	44,227,370
現 金 預 金	359,477,787	309,782,980	49,694,807
未 収 金	118,683,655	124,181,092	△5,497,437
前 払 費 用	45,840	15,840	30,000
資 産 合 計	1,232,958,754	1,161,311,266	71,647,488

市民病院の資産は252億8,719万6,272円で、前年度より9億793万8,852円(3.72%)増加している。

固定資産は、153億4,467万3,808円で、前年度に比べ8億9,226万6,763円増加している。主な要因は、医療情報システム(電子カルテシステム等)やMRI装置の更新事業等に伴い器械備品が増加し、有形固定資産が前年度に比べ4億4,642万351円増加したことによるものと、地方債を購入したことなどにより投資その他の資産が前年度に比べ4億4,584万6,412円増加したことによるものである。

流動資産は、99億4,252万2,464円で、前年度に比べ1,567万2,089円増加している。主な要因は、現金預金の増加によるものである。

貯蔵品(内服薬・注射薬など)のたな卸については、現品過不足なく正確に処理されている。

大江分院の資産は、12億3,295万8,754円で、前年度に比べ7,164万7,488円(6.17%)増加して

いる。

固定資産は、7 億 5,475 万 1,472 円で、前年度に比べ 2,742 万 118 円増加している。主な要因は、医療情報システムの更新事業等に伴い器械備品が増加し、有形固定資産が前年度に比べ 2,319 万 6,737 円増加したことによるものである。

流動資産は、4 億 7,820 万 7,282 円で、前年度に比べ 4,422 万 7,370 円増加している。主な要因は、現金預金の増加によるものである。

有形固定資産現在高の増減状況は、次のとおりである。

〈有形固定資産現在高の増減状況〉

〔市民病院〕

(単位:円)

項 目	増加したもの		減少したもの		増 減
	金 額	説 明	金 額	説 明	
建 物	-	-	8,097,687	施設用建物 8,097,687	△ 8,097,687
器 械 備 品	1,291,926,590	病院用機器 1,289,151,590 看護学校用機器 2,775,000	1,316,182,769	病院用機器 1,311,889,041 看護学校用機器 4,293,728	△ 24,256,179
車 両	2,924,380	病院用車両 2,924,380	-	-	2,924,380
建設仮勘定	1,294,850,970	未供用資産 1,294,850,970	1,294,850,970	供用開始による振替 1,294,850,970	0
計	2,589,701,940	-	2,619,131,426	-	△ 29,429,486

市民病院の年度末における有形固定資産の現在高は 275 億 2,354 万 7,443 円で、前年度に比べ 2,942 万 9,486 円減少している。減価償却累計額 129 億 535 万 326 円を控除すると令和5年度末の償却未済高は 146 億 1,819 万 7,117 円である。

〔大江分院〕

(単位:円)

項 目	増加したもの		減少したもの		増 減
	金 額	説 明	金 額	説 明	
器 械 備 品	62,344,300	病院用機器 62,344,300	172,663,280	病院用機器 172,663,280	△ 110,318,980
車 両	1,761,562	病院用車両 1,761,562	32,700	病院用車両 32,700	1,728,862
建設仮勘定	64,105,862	未供用資産 64,105,862	64,105,862	供用開始による振替 64,105,862	0
計	128,211,724	-	236,801,842	-	△ 108,590,118

大江分院の年度末における有形固定資産の現在高は 12 億 3,882 万 6,599 円で、前年度に比べ 1 億 859 万 118 円減少している。減価償却累計額 5 億 997 万 5,565 円を控除すると令和5年度末の償却未済高は 7 億 2,885 万 1,034 円である。

債権放棄により不納欠損処分されたものは、次のとおりである。

〈不納欠損処分の内訳〉

債 権 名	人数(人)	件数(件)	金 額 (円)	理 由 別 内 訳
診 療 費	29	109	5,510,411	生活保護 10人 56件 2,509,629円 自己破産 4人 8件 303,455円 時 効 12人 39件 2,425,757円 徴収停止 3人 6件 271,570円
計	29	109	5,510,411	

当年度の不納欠損は、前年度に比べ 16 人減少しているが、件数は 12 件、金額は 8 万 5,254 円増加している。

(2) 負 債

固定負債を前年度と比較すると、次のとおりである。

〈固定負債の前年度比較〉

〔市民病院〕

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
企 業 債	6,914,164,664	6,553,047,922	361,116,742
引 当 金	1,412,079,129	1,119,179,572	292,899,557
計	8,326,243,793	7,672,227,494	654,016,299

〔大江分院〕

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
企 業 債	365,864,824	337,853,742	28,011,082
引 当 金	80,519,152	62,781,259	17,737,893
計	446,383,976	400,635,001	45,748,975

市民病院の固定負債は、前年度に比べ 6 億 5,401 万 6,299 円(8.52%)増加し、83 億 2,624 万 3,793 円となっている。

企業債は、新規借入が 12 億 2,370 万円あったが、翌年度の償還額 8 億 6,258 万 3,258 円が流動負債に振り替えられたことにより 3 億 6,111 万 6,742 円の増加となっている。引当金は、退職給付引当金が 5,558 万 8,443 円取り崩されたが、新たに退職給付引当金が 3 億 2,248 万 8,000 円、修繕引当金が 2,600 万円計上されたことにより 2 億 9,289 万 9,557 円増加している。

大江分院の固定負債は、前年度に比べ 4,574 万 8,975 円(11.42%)増加し、4 億 4,638 万 3,976 円となっている。

企業債は、新規借入が 6,150 万円あったが、翌年度の償還額 3,348 万 8,918 円が流動負債に振り替えられたことにより 2,801 万 1,082 円の増加となっている。引当金は、退職給付引当金が 252 万 7,107 円取り崩されたが、新たに退職給付引当金が 1,701 万 5,000 円、修繕引当金が 325 万円計上されたことにより 1,773 万 7,893 円増加している。

流動負債を前年度と比較すると、次のとおりで不良債務はない。

〈流動負債の前年度比較〉

〔市民病院〕

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
企 業 債	862,583,258	897,001,572	△34,418,314
未 払 金	1,090,056,052	1,364,238,631	△274,182,579
未 払 費 用	6,078,099	3,036,586	3,041,513
預 り 金	56,516,496	58,125,932	△1,609,436
引 当 金	430,036,000	343,448,000	86,588,000
計	2,445,269,905	2,665,850,721	△220,580,816

〔大江分院〕

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
企 業 債	33,488,918	33,263,103	225,815
未 払 金	26,676,807	27,119,429	△442,622
未 払 費 用	714,101	777,114	△63,013
預 り 金	122,860	136,480	△13,620
引 当 金	35,664,000	24,009,000	11,655,000
計	96,666,686	85,305,126	11,361,560

市民病院の流動負債は、未払費用や引当金は増加したものの企業債や未払金などが減少したことにより前年度に比べ2億2,058万816円(8.27%)減の24億4,526万9,905円となっている。

大江分院の流動負債は、未払金や未払費用などは減少したものの引当金などの増加により、前年度に比べ1,136万1,560円(13.32%)増の9,666万6,686円となっている。

繰延収益を前年度と比較すると、次のとおりである。

〈繰延収益の前年度比較〉

〔市民病院〕

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
長 期 前 受 金	5,955,059,007	5,385,551,812	569,507,195
長期前受金収益化 累 計 額	△4,670,626,235	△4,202,398,855	△468,227,380
計	1,284,432,772	1,183,152,957	101,279,815

〔大江分院〕

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
長 期 前 受 金	911,124,182	886,410,742	24,713,440
長期前受金収益化 累 計 額	△664,565,728	△639,414,195	△25,151,533
計	246,558,454	246,996,547	△438,093

繰延収益は、前年度に比べ市民病院では 1 億 127 万 9,815 円(8.56%)増加し 12 億 8,443 万 2,772 円となっており、大江分院では 43 万 8,093 円(0.18%)減少し 2 億 4,655 万 8,454 円となっている。

(3) 資本金

資本金を前年度と比較すると、次のとおりである。

〈資本金の前年度比較〉

〔市民病院〕

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
資 本 金	5,131,828,092	5,090,323,092	41,505,000
自 己 資 本 金	5,131,828,092	5,090,323,092	41,505,000
固 有 資 本 金	235,358,092	235,358,092	0
繰 入 資 本 金	4,563,170,000	4,521,665,000	41,505,000
組 入 資 本 金	333,300,000	333,300,000	0

〔大江分院〕

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
資 本 金	0	0	0

市民病院の資本金は 51 億 3,182 万 8,092 円であり、前年度に比べ 4,150 万 5,000 円(0.82%)増加している。また、大江分院の資本金は 0 円であり増減はない。

(4) 剰余金

剰余金を前年度と比較すると、次のとおりである。

〈剰余金の前年度比較〉

〔市民病院〕

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
剰 余 金	8,099,421,710	7,767,703,156	331,718,554
資本剰余金	7,278,156,635	7,278,156,635	0
受贈財産評価額	7,033,428,635	7,033,428,635	0
補 助 金	244,728,000	244,728,000	0
利益剰余金	821,265,075	489,546,521	331,718,554
減 債 積 立 金	217,000,000	-	217,000,000
建 設 改 良 積 立 金	73,000,000	-	73,000,000
当年度未処分利益剰余金	531,265,075	489,546,521	41,718,554

〔大江分院〕

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
剰 余 金	443,349,638	428,374,592	14,975,046
資本剰余金	102,039,364	102,039,364	0
受贈財産評価額	102,039,364	102,039,364	0
利益剰余金	341,310,274	326,335,228	14,975,046
減 債 積 立 金	15,000,000	-	15,000,000
建 設 改 良 積 立 金	289,000,000	-	289,000,000
当年度未処分利益剰余金	37,310,274	326,335,228	△289,024,954

市民病院の剰余金は80億9,942万1,710円であり、前年度に比べ3億3,171万8,554円(4.27%)増加している。これは、利益剰余金の減債積立金が2億1,700万円、建設改良積立金が7,300万円、当年度未処分利益剰余金が4,171万8,554円増加したことによるものである。

大江分院の剰余金は4億4,334万9,638円となっており、前年度に比べ1,497万5,046円(3.50%)増加している。これは、利益剰余金の減債積立金が1,500万円、建設改良積立金が2億8,900万円増加し、当年度未処分利益剰余金が2億8,902万4,954円減少したことによるものである。

5 キャッシュ・フローについて

キャッシュ・フローの状況は、次のとおりである。

＜キャッシュ・フローの状況＞

〔市民病院〕

(単位:円)

区 分	金 額
A 資金期首残高	7,356,535,061
① 業務活動によるキャッシュ・フロー	1,154,721,848
② 投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,797,483,166
③ 財務活動によるキャッシュ・フロー	841,762,428
B 資金増減額 (①+②+③)	199,001,110
C 資金期末残高 (A+B)	7,555,536,171

〔大江分院〕

(単位:円)

区 分	金 額
A 資金期首残高	309,782,980
① 業務活動によるキャッシュ・フロー	56,122,569
② 投資活動によるキャッシュ・フロー	△67,927,659
③ 財務活動によるキャッシュ・フロー	61,499,897
B 資金増減額 (①+②+③)	49,694,807
C 資金期末残高 (A+B)	359,477,787

キャッシュ・フロー計算書の資金期末残高は、市民病院、大江分院とも貸借対照表における流動資産の現金預金の額と一致している。

6 む す び

業務実績をみると、市民病院の令和5年度の年間延患者数については、入院が 10 万 8,962 人で前年度に比べ 3,580 人(3.18%)の減少、外来は 23 万 7,120 人で前年度に比べ 3,271 人(1.36%)の減少、総患者数は 6,851 人(1.94%)の減少となっている。これを1日平均でみると、入院患者は 10.62 人の減少、外来患者については 13.46 人の減少となっている。

また、大江分院については、入院が 1 万 6,296 人で前年度に比べ 465 人(2.77%)の減少、外来は 1 万 4,631 人で前年度に比べ 87 人(0.59%)の減少、総患者数は 552 人(1.75%)の減少となっており、これを1日平均でみると、前年度よりも入院患者数は 1.40 人の減少、外来患者数は 0.36 人の減少となっている。

市民病院においては患者数の減少に加え、新型コロナウイルス感染症関連の補助金が大きく減少し収入減となる要因があったが、がん治療や血管内治療など、高度医療や手術等により診療単価が上昇し、収入は増加している。支出については、医薬品や治療材料などの材料費や委託料などの経費が増加したが、病院施設の全面改築から 15 年が過ぎ、設備等の償却年数が経過したことにより減価償却費が大きく減少した。この結果、当年度純利益が 3 億 3,171 万 8,554 円計上され、未処分利益剰余金は 5 億 3,126 万 5,075 円となっている。市民病院は平成 22 年度以降 14 年連続の黒字決算となっている。

また、大江分院においても患者数は減少したが、診療単価が上昇したことにより、収入は前年度とほぼ同額を維持している。支出については、給与費や医療情報システムの更新に伴う特別損失が増えたが、当年度純利益 1,497 万 5,046 円が計上され、未処分利益剰余金は 3,731 万 274 円となっている。

債権の放棄に伴う不納欠損処分は、29 人、109 件、551 万 411 円であり、前年度に比べ 16 人減少しているが、件数は 12 件、金額は 8 万 5,254 円の増加となっている。いずれも法令の規定により処理されているが、併せて新規未納者の発生を防止するため早い段階での相談業務等を行い、今後とも負担の公平性を確保するため適正な債権管理に努められたい。

次に経営分析からみた経営の状況は以下のとおりである。

- ① 流動比率については、1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債を比較して安全性を判断する指標であり、一般的には 200%以上が理想とされている。市民病院は前年度に比べ 34.23 ポイント向上して 406.60%となり、大江分院については、前年度に比べ 14.04 ポイント低下して 494.70%となっている。
- ② 固定資産回転率については、医業収益と設備投資に投入された資本との関係で設備利用の度合いを見る指標であり、大きいほど良いとされている。市民病院は前年度に比べ 0.02 回向上し、0.979 回となっている。大江分院は、前年度に比べ 0.001 回向上し、0.758 回となっている。
- ③ 固定長期適合率については、固定資産が資本の範囲内で調達されているかを示す指標であり、100%以下が健全とされており、市民病院は前年度と比べ 0.62 ポイント増加し、67.18%となっており、大江分院は前年度と比べ 1.18 ポイント向上し、66.42%となっている。
- ④ 利益比率については、利益幅の程度を示す指標であり、高いほど良好とされており、市民病院

は前年度に比べ 0.83 ポイント低下し 2.27%となっている。大江分院は前年度と比べ 7.65 ポイント低下し、2.67%となっている。

(参考資料)

① 流動比率 = $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$		市	令和5年度	令和4年度
		大	406.60%	372.37%
			494.70%	508.74%
② 固定資産回転率 = $\frac{\text{医業収益}}{(\text{期末固定資産} + \text{期首固定資産}) \div 2}$		市	令和5年度	令和4年度
		大	0.979回	0.959回
			0.758回	0.757回
③ 固定長期適合率 = $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$ (自己資本 = 自己資本金 + 剰余金)		市	令和5年度	令和4年度
		大	67.18%	66.56%
			66.42%	67.60%
④ 利益比率 = $\frac{\text{利益}}{\text{医業収益}} \times 100$		市	令和5年度	令和4年度
		大	2.27%	3.10%
			2.67%	10.32%

(注) 表の上段は市民病院、下段は大江分院

総務省が公表している令和4年度決算に係る公立病院の経営比較分析表によると、市民病院については、病床利用率、入院・外来患者数は、ともに全国及び類似病院の平均を上回っており、職員1人当たりの診療収入も同様に良好な状況にある。

令和5年度の病院事業の運営については、高度化、多様化する本市や近隣市町住民の医療ニーズに応えるため、医療情報システムをはじめ放射線科の画像部門、放射線治療、読影支援の各システムや MRI 装置(1.5 ステラ)等医療機器の更新等を進め、また、地域災害拠点病院として必要とされる非常用自家発電機設備の整備等に係る業務に着手されている。

感染症法上の2類から5類に引き下げられた新型コロナウイルス感染症への市民病院の対応については、引き続き発熱外来をはじめ入院治療やワクチン接種などを継続しており、新型コロナウイルス感染症への対応とともに、救急医療・高度医療など地域住民への安全で良質かつ安定した医療の提供に努められている。

大江分院については、引き続き経営努力と、地域の人口動態や医療ニーズの変化等、将来を見据えて地域特性に応じた運営が必要とされている。今後においても、地域住民が安心、安全に暮らせるよう地域医療体制が確保されることを期待する。

市立福知山市民病院が、「命と健康を守り、信頼される病院」という基本理念のもと、安定した経営を維持し、時代の変化や様々な医療ニーズに応える基幹的総合病院としてより一層進化しつづけられることを望むものである。

1 損益計算書構成並びにすう勢比率表〔市民病院〕

(注) すう勢比率は、令和3年度を100%とする。

借				方				貸				方			
科	目	金 額	構 成 比 率		すう 勢 比 率	金 額	科 目	金 額	構 成 比 率		すう 勢 比 率	金 額	構 成 比 率		すう 勢 比 率
			令和5年度	令和4年度		令和5年度			令和5年度	令和4年度			令和5年度	令和4年度	
		円	%	%	%	円		円	%	%	%	円	%	%	%
1	医 業 費 用	14,377,503,979	92.84	93.08	105.75	14,583,651,554	1 医 業 収 益	14,583,651,554	92.20	89.74	109.95	106.70	92.20	89.74	106.70
(1)	給 与 費	6,314,585,548	40.78	39.95	105.19	8,570,414,808	(1) 入 院 収 益	8,570,414,808	54.18	53.39	109.85	107.92	53.39	53.39	107.92
(2)	材 料 費	4,507,620,285	29.11	27.50	116.32	5,215,657,922	(2) 外 来 収 益	5,215,657,922	32.97	31.26	111.88	105.76	31.26	111.88	105.76
(3)	経 費	2,703,785,973	17.46	18.00	108.72	202,753,000	(3) 他会計負担金	202,753,000	1.28	1.32	93.40	95.64	1.32	93.40	95.64
(4)	減価償却費	779,281,725	5.03	7.28	72.09	594,825,824	(4) その他医業収益	594,825,824	3.76	3.77	101.99	102.04	3.77	101.99	102.04
(5)	資産減耗費	19,603,573	0.13	0.04	221.83	979,958,430	2 医 業 外 収 益	979,958,430	6.20	9.56	66.19	101.84	9.56	66.19	101.84
(6)	研究研修費	52,626,875	0.34	0.30	134.24	7,420,137	(1) 受 取 利 息	7,420,137	0.05	0.04	106.22	91.89	0.04	106.22	91.89
2	医 業 外 費 用	904,683,396	5.84	5.91	109.63	399,661,000	(2) 他会計負担金	399,661,000	2.53	3.25	79.10	101.47	3.25	79.10	101.47
(1)	支 払 利 息	118,792,226	0.77	0.83	87.18	1,800,000	(3) 他会計補助金	1,800,000	0.01	-	9.37	-	-	-	-
(2)	院内保育所費	32,821,728	0.21	0.16	150.02	154,346,700	(4) 補 助 金	154,346,700	0.98	2.65	41.40	112.15	2.65	41.40	112.15
(3)	長期前払消費税償却	79,100,018	0.51	0.55	98.39	3,066,210	(5) 院内保育所収益	3,066,210	0.02	0.02	106.75	86.10	0.02	106.75	86.10
(4)	雑 支 出	673,969,424	4.35	4.36	114.88	371,420,038	(6) 長期前受金戻入	371,420,038	2.35	3.34	72.91	103.48	3.34	72.91	103.48
3	看護学校費用	91,456,240	0.59	0.60	109.08	42,244,345	(7) その他医業外収益	42,244,345	0.27	0.26	65.88	64.11	0.26	65.88	64.11
(1)	給 与 費	76,940,653	0.50	0.50	115.21	86,496,283	3 看護学校収益	86,496,283	0.55	0.54	108.05	106.65	0.54	108.05	106.65
(2)	経 費	12,006,336	0.08	0.08	103.20	7,320,000	(1) 授業料収益	7,320,000	0.05	0.05	81.33	88.00	0.05	81.33	88.00
(3)	減価償却費	2,266,970	0.01	0.02	42.66	255,000	(2) 受験手数料収益	255,000	0.00	0.00	60.71	78.57	0.00	60.71	78.57
(4)	資産減耗費	242,281	0.00	0.00	216.52	2,250,000	(3) 入 学 金 収 益	2,250,000	0.01	0.02	75.00	90.00	0.02	75.00	90.00
4	特別損失	112,762,472	0.73	0.41	201.00	75,956,000	(4) 他会計負担金	75,956,000	0.48	0.47	113.49	110.05	0.47	113.49	110.05
小	計	15,486,406,087	100.00	100.00	107.10	715,283	(5) その他看護学校収益	715,283	0.00	0.00	100.68	110.37	0.00	100.68	110.37
当年度純利益		331,718,554	-	-	82.93	168,018,374	4 特 別 利 益	168,018,374	1.06	0.15	482.13	69.77	0.15	482.13	69.77
合 計		15,818,124,641	-	-	106.45	15,818,124,641	合 計	15,818,124,641	100.00	100.00	106.45	106.13	100.00	106.45	106.13

2 損益計算書構成並びにすう勢比率表 [大江分院]

(注) すう勢比率は、令和3年度を100%とする。

借				方				貸				方									
科 目	金 額	構 成 比 率		すう 勢 比 率	金 額	構 成 比 率		すう 勢 比 率	金 額	構 成 比 率		すう 勢 比 率									
		令和5年度 %	令和4年度 %			令和5年度 %	令和4年度 %			令和5年度 %	令和4年度 %										
1 医 業 費 用	625,204,855	90.60	91.84	92.34	90.20	95.46	98.07	79.21	81.33	67.25	91.86	168.40	91.01	84.05	103.45	89.37	98.49	98.82	93.85	77.14	90.62
(1) 給 与 費	440,335,446	63.81	61.77	102.34	95.46	88.07	79.14	81.33	67.25	91.86	168.40	91.01	84.05	103.45	89.37	98.49	98.82	93.85	77.14	90.62	
(2) 材 料 費	21,370,848	3.10	4.95	57.17	88.07	79.14	79.21	81.33	67.25	91.86	168.40	91.01	84.05	103.45	89.37	98.49	98.82	93.85	77.14	90.62	
(3) 経 費	129,418,913	18.76	19.48	79.14	79.21	81.33	79.21	81.33	67.25	91.86	168.40	91.01	84.05	103.45	89.37	98.49	98.82	93.85	77.14	90.62	
(4) 減 価 償 却 費	31,973,104	4.63	5.44	71.94	81.33	67.25	71.94	81.33	67.25	91.86	168.40	91.01	84.05	103.45	89.37	98.49	98.82	93.85	77.14	90.62	
(5) 資 産 減 耗 費	425,321	0.06	0.05	91.86	67.25	91.86	71.94	81.33	67.25	91.86	168.40	91.01	84.05	103.45	89.37	98.49	98.82	93.85	77.14	90.62	
(6) 研 究 研 修 費	1,681,223	0.24	0.16	168.40	109.15	109.15	168.40	109.15	109.15	109.15	168.40	91.01	84.05	103.45	89.37	98.49	98.82	93.85	77.14	90.62	
2 医 業 外 費 用	16,062,773	2.33	2.54	86.64	91.01	86.64	86.64	91.01	86.64	91.01	86.64	91.01	86.64	91.01	86.64	91.01	86.64	91.01	86.64	91.01	86.64
(1) 支 払 利 息	2,323,249	0.34	0.38	84.05	92.09	84.05	84.05	92.09	84.05	92.09	84.05	92.09	84.05	92.09	84.05	92.09	84.05	92.09	84.05	92.09	84.05
(2) 長 期 前 払 消 費 税 償 却	1,956,116	0.28	0.29	103.45	101.43	101.43	103.45	101.43	101.43	101.43	103.45	101.43	101.43	103.45	101.43	101.43	101.43	101.43	101.43	101.43	101.43
(3) 雑 支 出	11,783,408	1.71	1.87	84.87	89.37	84.87	84.87	89.37	84.87	89.37	84.87	89.37	84.87	89.37	84.87	89.37	84.87	89.37	84.87	89.37	84.87
3 訪 問 看 護 費 用	38,968,986	5.65	5.48	105.41	98.49	105.41	105.41	98.49	98.49	98.49	105.41	98.49	98.49	105.41	98.49	98.49	98.49	98.49	98.49	98.49	98.49
(1) 給 与 費	36,660,106	5.31	5.13	106.15	98.82	106.15	106.15	98.82	98.82	98.82	106.15	98.82	98.82	106.15	98.82	98.82	98.82	98.82	98.82	98.82	98.82
(2) 経 費	2,308,880	0.33	0.34	94.81	93.85	94.81	94.81	93.85	93.85	93.85	94.81	93.85	93.85	94.81	93.85	93.85	93.85	93.85	93.85	93.85	93.85
4 特 別 損 失	9,809,573	1.42	0.15	778.03	77.14	778.03	778.03	77.14	77.14	77.14	778.03	77.14	77.14	778.03	77.14	77.14	77.14	77.14	77.14	77.14	77.14
小 計	690,046,187	100.00	100.00	94.03	90.62	94.03	94.03	90.62	90.62	90.62	94.03	90.62	90.62	94.03	90.62	90.62	90.62	90.62	90.62	90.62	90.62
当 年 度 純 利 益	14,975,046	-	-	83.64	324.89	83.64	83.64	324.89	324.89	324.89	83.64	324.89	324.89	83.64	324.89	324.89	324.89	324.89	324.89	324.89	324.89
合 計	705,021,233	-	-	93.78	96.20	93.78	93.78	96.20	96.20	96.20	93.78	96.20	96.20	93.78	96.20	96.20	96.20	96.20	96.20	96.20	96.20

3 貸借対照表構成並びにすう勢比率表

〔市民病院〕

(注) すう勢比率は、令和3年度を100%とする。

借				方				貸				方			
科 目	金 額	構 成 比 率		す う 勢 比 率		科 目	金 額	構 成 比 率		す う 勢 比 率					
		令和5年度 %	令和4年度 %	令和5年度 %	令和4年度 %			令和5年度 %	令和4年度 %						
1 固 定 資 産	15,344,673,808	60.68	59.28	101.81	95.89	1 固 定 負 債	8,326,243,793	32.93	31.47	104.89	96.65				
(1) 有形固定資産	14,618,197,117	57.81	58.13	99.04	96.02	(1) 企 業 債	6,914,164,664	27.34	26.88	98.64	93.49				
(2) 投資その他の資産	726,476,691	2.87	1.15	232.63	89.86	(2) 引 当 金	1,412,079,129	5.58	4.59	152.05	120.51				
2 流 動 資 産	9,942,522,464	39.32	40.72	112.45	112.27	2 流 動 負 債	2,445,269,905	9.67	10.93	105.12	114.60				
(1) 現 金 預 金	7,555,536,171	29.88	30.18	118.84	115.71	(1) 企 業 債	862,583,258	3.41	3.68	109.77	114.15				
(2) 未 収 金	2,353,776,792	9.31	10.38	96.06	103.32	(2) 未 払 金	1,090,056,052	4.31	5.60	97.05	121.46				
貸倒引当金	△ 5,594,629	△0.02	△0.01	-	-	(3) 未 払 費 用	6,078,099	0.02	0.01	76.93	38.43				
(3) 貯 蔵 品	38,224,630	0.15	0.17	105.68	113.35	(4) 預 り 金	56,516,496	0.22	0.24	98.76	101.58				
(4) 前 払 費 用	579,500	0.00	0.00	53.22	95.67	(5) 引 当 金	430,036,000	1.70	1.41	122.16	97.56				
その他流動資産	-	-	0.00	-	-	3 繰 延 収 益	1,284,432,772	5.08	4.85	101.05	93.08				
						(1) 長期前受金	5,955,059,007	23.55	22.09	120.60	109.07				
						(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 4,670,626,235	△18.47	△17.24	-	-				
						4 資 本 金	5,131,828,092	20.29	20.88	101.64	100.82				
						(1) 自己資本金	5,131,828,092	20.29	20.88	101.64	100.82				
						5 剰 余 金	8,099,421,710	32.03	31.86	110.51	105.98				
						(1) 資本剰余金	7,278,156,635	28.78	29.85	100.00	100.00				
						(2) 利益剰余金 (欠 損 金)	821,265,075	3.25	2.01	-	-				
資 産 合 計	25,287,196,272	100.00	100.00	105.74	101.95	負債資本合計	25,287,196,272	100.00	100.00	105.74	101.95				

4 貸借対照表構成並びにすう勢比率表 [大江分院]

(注) すう勢比率は、令和3年度を100%とする。

借				方				貸				方			
科 目	金 額	構 成 比 率		す う 勢 比 率		科 目	金 額	構 成 比 率		す う 勢 比 率					
		令和5年度 %	令和4年度 %	令和5年度 %	令和4年度 %			令和5年度 %	令和4年度 %						
1 固 定 資 産	754,751,472	61.21	62.63	99.03	95.43	1 固 定 負 債	446,383,976	36.20	34.50	104.02	93.36				
(1) 有形固定資産	728,851,034	59.11	60.76	98.65	95.51	(1) 企 業 債	365,864,824	29.67	29.09	98.58	91.04				
(2) 投資その他の資産	25,900,438	2.10	1.87	111.03	92.92	(2) 引 当 金	80,519,152	6.53	5.41	138.83	108.24				
2 流 動 資 産	478,207,282	38.79	37.37	122.53	111.20	2 流 動 負 債	96,666,686	7.84	7.35	104.26	92.00				
(1) 現 金 預 金	359,477,787	29.16	26.68	137.48	118.48	(1) 企 業 債	33,488,918	2.72	2.86	101.36	100.67				
(2) 未 収 金	118,683,655	9.63	10.69	92.15	96.42	(2) 未 払 金	26,676,807	2.16	2.34	81.52	82.87				
(3) 前 払 費 用	45,840	0.00	0.00	289.39	100.00	(3) 未 払 費 用	714,101	0.06	0.07	67.95	73.95				
						(4) 預 り 金	122,860	0.01	0.01	123.29	136.96				
						(5) 引 当 金	35,664,000	2.89	2.07	138.21	93.04				
						3 繰 延 収 益	246,558,454	20.00	21.27	94.69	94.86				
						(1) 長 期 前 受 金	911,124,182	73.90	76.33	106.97	104.06				
						(2) 長 期 前 受 金 収益化累計額	△ 664,565,728	△53.90	△55.06	-	-				
						4 資 本 金	0	-	-	-	-				
						5 剰 余 金	443,349,638	35.96	36.89	119.76	115.71				
						(1) 資 本 剰 余 金	102,039,364	8.28	8.79	100.00	100.00				
						(2) 利 益 剰 余 金	341,310,274	27.68	28.10	127.27	121.69				
資 産 合 計	1,232,958,754	100.00	100.00	106.99	100.77	負 債 資 本 合 計	1,232,958,754	100.00	100.00	106.99	100.77				

5 診療科目別・月別入院患者数の状況表

〔市民病院〕

上段：延 患 者 数
下段：一日平均患者数
(単位：人)

診療科目 月	診療科目																					計
	内 科	呼吸器 内科	消化器 内科	循環器 内科	血液 内科	腫瘍 内科	腎臓 内科	糖尿病 内科	小児科	外 科	整形外科 外科	脳神経 外科	小児外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼 科	耳 鼻 いんこう科	放射線科	リハビリ テーション科	救急科	
4	677	344	760	641	1,334	371	84	77	283	652	1,082	478	3	79	203	252	97	178	2	1,215	3	8,815
5	22.57	11.47	25.33	21.37	44.47	12.37	2.80	2.57	9.43	21.73	36.07	15.93	0.10	2.63	6.77	8.40	3.23	5.93	0.07	40.50	0.10	293.83
	697	383	739	539	1,278	542	88	10	276	763	1,200	503	14	81	265	227	94	157	0	1,122	12	8,990
6	22.48	12.35	23.84	17.39	41.23	17.48	2.84	0.32	8.90	24.61	38.71	16.23	0.45	2.61	8.55	7.32	3.03	5.06	0.00	36.19	0.39	290.00
	622	351	721	612	1,280	595	112	5	335	775	1,175	491	1	67	302	314	92	194	2	1,214	8	9,268
7	20.73	11.70	24.03	20.40	42.67	19.83	3.73	0.17	11.17	25.83	39.17	16.37	0.03	2.23	10.07	10.47	3.07	6.47	0.07	40.47	0.27	308.93
	540	357	838	568	1,195	657	97	54	303	699	1,184	547	2	132	471	226	86	183	5	1,247	20	9,411
8	17.42	11.52	27.03	18.32	38.55	21.19	3.13	1.74	9.77	22.55	38.19	17.65	0.06	4.26	15.19	7.29	2.77	5.90	0.16	40.23	0.65	303.58
	760	460	681	545	1,055	620	84	59	399	638	1,042	528	8	174	480	305	39	169	1	1,151	13	9,211
9	24.52	14.84	21.97	17.58	34.03	20.00	2.71	1.90	12.87	20.58	33.61	17.03	0.26	5.61	15.48	9.84	1.26	5.45	0.03	37.13	0.42	297.13
	698	291	697	401	874	472	142	40	279	645	1,124	547	5	53	361	266	83	167	0	1,096	8	8,249
10	23.27	9.70	23.23	13.37	29.13	15.73	4.73	1.33	9.30	21.50	37.47	18.23	0.17	1.77	12.03	8.87	2.77	5.57	0.00	36.53	0.27	274.97
	598	499	602	581	926	605	146	72	270	650	1,234	551	17	78	308	244	78	204	17	1,208	21	8,909
11	19.29	16.10	19.42	18.74	29.87	19.52	4.71	2.32	8.71	20.97	39.81	17.77	0.55	2.52	9.94	7.87	2.52	6.58	0.55	38.97	0.68	287.39
	593	474	637	747	940	647	124	31	185	773	1,444	472	3	111	224	160	65	229	8	1,265	24	9,156
12	19.77	15.80	21.23	24.90	31.33	21.57	4.13	1.03	6.17	25.77	48.13	15.73	0.10	3.70	7.47	5.33	2.17	7.63	0.27	42.17	0.80	305.20
	673	377	797	542	929	488	78	39	183	826	1,412	639	7	73	181	215	123	171	4	1,276	10	9,043
1	21.71	12.16	25.71	17.48	29.97	15.74	2.52	1.26	5.90	26.65	45.55	20.61	0.23	2.35	5.84	6.94	3.97	5.52	0.13	41.16	0.32	291.71
	654	446	810	615	960	687	53	119	181	671	1,394	614	12	81	300	296	84	191	0	1,121	1	9,290
2	21.10	14.39	26.13	19.84	30.97	22.16	1.71	3.84	5.84	21.65	44.97	19.81	0.39	2.61	9.68	9.55	2.71	6.16	0.00	36.16	0.03	299.68
	538	343	753	598	993	625	39	121	219	629	1,438	668	3	51	320	263	67	174	13	1,234	46	9,135
3	18.55	11.83	25.97	20.62	34.24	21.55	1.34	4.17	7.55	21.69	49.59	23.03	0.10	1.76	11.03	9.07	2.31	6.00	0.45	42.55	1.59	315.00
	705	478	762	571	889	569	104	111	207	771	1,373	702	2	92	317	246	95	198	4	1,241	48	9,485
計	22.74	15.42	24.58	18.42	28.68	18.35	3.35	3.58	6.68	24.87	44.29	22.65	0.06	2.97	10.23	7.94	3.06	6.39	0.13	40.03	1.55	305.97
	7,755	4,803	8,797	6,960	12,653	6,878	1,151	738	3,120	8,492	15,102	6,740	77	1,072	3,732	3,014	1,003	2,215	56	14,390	214	108,962
	21.19	13.12	24.04	19.02	34.57	18.79	3.14	2.02	8.52	23.20	41.26	18.42	0.21	2.93	10.20	8.23	2.74	6.05	0.15	39.32	0.58	297.71

6 診療科目別・月別外来患者数の状況表

上段：延 患 者 数
下段：一日平均患者数
(単位：人)

[市民病院]

診療 科目 月	診療 日数	内 科	精神 神経科	脳神経 内科	小児科	外 科	整形 外科	形成 外科	脳神経 外科	心臓血管 外科	小児外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼 科	耳 鼻 いんこう科	放射線科	計
4	20	6,092	630	338	997	966	2,063	71	421	33	66	791	2,212	831	1,336	861	493	18,201
		304.60	31.50	16.90	49.85	48.30	103.15	3.55	21.05	1.65	3.30	39.55	110.60	41.55	66.80	43.05	24.65	910.05
5	20	6,519	618	366	1,208	1,129	2,258	65	440	31	78	838	2,330	949	1,358	881	432	19,500
		325.95	30.90	18.30	60.40	56.45	112.90	3.25	22.00	1.55	3.90	41.90	116.50	47.45	67.90	44.05	21.60	975.00
6	22	6,919	655	406	1,352	1,176	2,328	99	482	31	83	910	2,258	1,022	1,399	973	542	20,635
		314.50	29.77	18.45	61.45	53.45	105.82	4.50	21.91	1.41	3.77	41.36	102.64	46.45	63.59	44.23	24.64	937.95
7	20	6,766	653	339	1,264	1,167	2,211	82	427	46	88	847	2,249	958	1,216	914	542	19,769
		338.30	32.65	16.95	63.20	58.35	110.55	4.10	21.35	2.30	4.40	42.35	112.45	47.90	60.80	45.70	27.10	988.45
8	22	7,158	682	347	1,251	1,205	2,372	94	420	39	117	979	2,347	1,066	1,237	990	561	20,865
		325.36	31.00	15.77	56.86	54.77	107.82	4.27	19.09	1.77	5.32	44.50	106.68	48.45	56.23	45.00	25.50	948.41
9	20	6,803	663	316	1,227	1,226	2,284	82	435	22	72	823	2,273	984	1,246	911	501	19,868
		340.15	33.15	15.80	61.35	61.30	114.20	4.10	21.75	1.10	3.60	41.15	113.65	49.20	62.30	45.55	25.05	993.40
10	21	6,939	664	390	1,280	1,289	2,277	76	462	43	86	867	2,357	1,030	1,323	907	618	20,608
		330.43	31.62	18.57	60.95	61.38	108.43	3.62	22.00	2.05	4.10	41.29	112.24	49.05	63.00	43.19	29.43	981.33
11	20	6,992	646	361	1,330	1,191	2,267	74	418	37	78	870	2,255	1,071	1,158	874	557	20,179
		349.60	32.30	18.05	66.50	59.55	113.35	3.70	20.90	1.85	3.90	43.50	112.75	53.55	57.90	43.70	27.85	1,008.95
12	20	6,948	673	386	1,316	1,166	2,352	79	446	34	81	866	2,369	1,037	1,281	962	493	20,489
		347.40	33.65	19.30	65.80	58.30	117.60	3.95	22.30	1.70	4.05	43.30	118.45	51.85	64.05	48.10	24.65	1,024.45
1	19	6,463	590	351	1,091	1,009	2,316	57	315	38	90	762	2,324	855	1,198	887	392	18,738
		340.16	31.05	18.47	57.42	53.11	121.89	3.00	16.58	2.00	4.74	40.11	122.32	45.00	63.05	46.68	20.63	986.21
2	19	6,304	612	374	1,216	1,010	2,314	67	296	29	92	795	2,216	864	1,136	866	526	18,717
		331.79	32.21	19.68	64.00	53.16	121.79	3.53	15.58	1.53	4.84	41.84	116.63	45.47	59.79	45.58	27.68	985.11
3	20	6,538	639	358	1,244	1,145	2,338	77	441	23	88	822	2,308	922	1,048	1,003	557	19,551
		326.90	31.95	17.90	62.20	57.25	116.90	3.85	22.05	1.15	4.40	41.10	115.40	46.10	52.40	50.15	27.85	977.55
計	243	80,441	7,725	4,332	14,776	13,679	27,380	923	5,003	406	1,019	10,170	27,498	11,589	14,936	11,029	6,214	237,120
		331.03	31.79	17.83	60.81	56.29	112.67	3.80	20.59	1.67	4.19	41.85	113.16	47.69	61.47	45.39	25.57	975.80

*呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・血液内科・腫瘍内科・腎臓内科・糖尿病内科は内科に含む。

7 診療科目別・月別患者数の状況表

〔大江分院〕

上段：延 患 者 数
下段： 一日平均患者数

【入院】

診療科目 月	内 科	計
4	1,369 45.63	1,369 45.63
5	1,225 39.52	1,225 39.52
6	1,275 42.50	1,275 42.50
7	1,316 42.45	1,316 42.45
8	1,454 46.90	1,454 46.90
9	1,306 43.53	1,306 43.53
10	1,466 47.29	1,466 47.29
11	1,337 44.57	1,337 44.57
12	1,414 45.61	1,414 45.61
1	1,422 45.87	1,422 45.87
2	1,350 46.55	1,350 46.55
3	1,362 43.94	1,362 43.94
計	16,296 44.52	16,296 44.52

【外来】

診療科目 月	診 療 日 数	内 科	小 児 科	リハビリ テーション科	計
4	20	1,071 53.55	3 0.15	64 3.20	1,138 56.90
5	20	1,111 55.55	5 0.25	78 3.90	1,194 59.70
6	22	1,081 49.14	2 0.09	62 2.82	1,145 52.05
7	20	1,133 56.65	1 0.05	78 3.90	1,212 60.60
8	22	1,148 52.18	5 0.23	62 2.82	1,215 55.23
9	20	1,090 54.50	4 0.20	44 2.20	1,138 56.90
10	21	1,406 66.95	8 0.38	72 3.43	1,486 70.76
11	20	1,359 67.95	10 0.50	70 3.50	1,439 71.95
12	20	1,205 60.25	8 0.40	54 2.70	1,267 63.35
1	19	1,077 56.68	14 0.74	54 2.84	1,145 60.26
2	19	1,073 56.47	7 0.37	49 2.58	1,129 59.42
3	20	1,061 53.05	7 0.35	55 2.75	1,123 56.15
計	243	13,815 56.85	74 0.30	742 3.05	14,631 60.21

(単位：人)

8 企業債の償還予定表〔市民病院〕

年度	区分	元 金	利 子	計
		円	円	円
令和6年度		862,583,258	112,663,326	975,246,584
令和7年度		1,080,687,271	102,573,048	1,183,260,319
令和8年度		1,034,872,100	91,382,277	1,126,254,377
令和9年度		932,657,239	80,021,647	1,012,678,886
令和10年度		833,478,651	68,553,984	902,032,635
令和11年度		493,158,566	57,496,800	550,655,366
令和12年度		503,041,969	47,613,397	550,655,366
令和13年度		468,696,807	37,670,655	506,367,462
令和14年度		450,482,056	28,087,998	478,570,054
令和15年度		413,327,493	18,945,263	432,272,756
令和16年度～令和30年度		703,762,512	20,116,822	723,879,334
合 計		7,776,747,922	665,125,217	8,441,873,139

9 企業債の償還予定表〔大江分院〕

年度	区分	元 金	利 子	計
		円	円	円
令和6年度		33,488,918	2,270,561	35,759,479
令和7年度		49,024,299	2,041,015	51,065,314
令和8年度		49,303,400	1,761,915	51,065,315
令和9年度		49,586,413	1,478,901	51,065,314
令和10年度		49,873,410	1,191,905	51,065,315
令和11年度		34,673,899	912,453	35,586,352
令和12年度		26,031,286	700,204	26,731,490
令和13年度		9,302,966	598,792	9,901,758
令和14年度		9,165,773	509,727	9,675,500
令和15年度		6,635,696	436,234	7,071,930
令和16年度～令和27年度		82,267,682	2,595,478	84,863,160
合 計		399,353,742	14,497,185	413,850,927